

R4. 3. 9修正

令和4年度当初予算 主要事務事業説明資料

「三ガク都のシンカ」本格始動
一人ひとりに豊かさと幸せを



松本市財政部財政課

目 次

1	会計別歳入歳出予算額	1
2	予算編成の取組み	
(1)	予算の規模	2
(2)	令和4年度当初予算における重点戦略事業	3
(3)	一般会計の当初予算の推移	10
3	資料編	
(1)	市債残高、基金の状況	11
ア	市債残高、基金残高の推移	11
イ	市債残高（一般会計）	12
ウ	基金の状況	13
(2)	市債、基金の主な活用状況	14
(3)	事業棚卸結果の予算への反映状況	15
(4)	病院事業会計繰出金の見直し	16
4	一般会計予算額	
(1)	歳入予算	17
(2)	歳出予算(款別)	18
(3)	歳出予算(性質別)	19
(4)	一般会計の構成比	20
5	主要事務事業	
(1)	一般会計	
ア	歳入	21
イ	歳出	28
(2)	特別会計	66
(3)	企業会計	76

1 会計別歳入歳出予算額

(1) 令和3年度当初予算対比

(単位：千円)

会 計 名	令和4年度 当初予算額 (a)	令和3年度 当初予算額 (b)	増 減 額 (a) - (b)	対前年度増減率 (%)		
				4年度/3年度	3年度/2年度	
一 般 会 計	103,389,240	101,160,000	2,229,240	2.2	10.1	
特 別 会 計	母子父子寡婦 福祉資金貸付金	29,840	32,870	△ 3,030	△ 9.2	皆増
	霊 園	176,550	181,770	△ 5,220	△ 2.9	18.2
	地域排水施設事業	102,580	93,220	9,360	10.0	0.4
	国民健康保険	24,681,470	24,018,870	662,600	2.8	4.1
	（事業勘定）	24,464,500	23,940,980	523,520	2.2	4.1
	（直診勘定）	216,970	77,890	139,080	178.6	19.0
	後期高齢者医療	3,325,390	3,260,990	64,400	2.0	△ 3.4
	介護保険	23,431,700	22,904,510	527,190	2.3	△ 0.1
	農業集落排水事業	105,740	105,110	630	0.6	△ 0.1
	公設地方卸売市場	679,850	463,040	216,810	46.8	△ 7.8
	市街地駐車場事業	254,120	262,210	△ 8,090	△ 3.1	△ 5.5
	奈川観光施設事業	104,020	113,670	△ 9,650	△ 8.5	△ 46.4
	松 本 城	1,074,520	677,010	397,510	58.7	△ 25.0
小 計	53,965,780	52,113,270	1,852,510	3.6	1.0	
企 業 会 計	水道事業	7,803,140	8,494,860	△ 691,720	△ 8.1	2.4
	下水道事業	13,756,040	12,432,780	1,323,260	10.6	△ 0.4
	病院事業	5,890,590	5,771,040	119,550	2.1	△ 1.7
	上高地観光施設事業	433,130	431,590	1,540	0.4	△ 3.4
	小 計	27,882,900	27,130,270	752,630	2.8	0.1
合 計	185,237,920	180,403,540	4,834,380	2.7	5.7	

※ 「3年度/2年度」の増減率は、令和3年度当初と令和2年度6月補正後との比較

2 予算編成の取組み

明年度は、新たな総合計画の2年目であり、基本構想2030に「三ガク都に象徴される松本らしさの『シンカ』」を基本理念に掲げ、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるまちを目指して、第11次基本計画に基づき新たな戦略を推進する重要な年となります。

こうした状況を踏まえ、令和4年度は、「三ガク都のシンカ」本格始動の年と位置付け、基本構想の目標年である2030年に向けて、コロナショックから再起動し、5つの重点戦略にスピード感を持って取り組むとともに、大胆な変革の歩みをさらに進めるため、「未来志向型積極予算」を編成しました。

(1) 予算の規模

ア 一般会計は、1,033億8,924万円 前年度当初予算に比べ、22億2,924万円 2.2%の増です。

増減の主な理由は、

・コロナウイルス感染症対策経費	約6億2,000万円増
ワクチン接種	△約6億円
PCR検査	約3,000万円増
保健所の感染症対策事業費	約1億1,000万円増
中小企業金融対策事業費	約10億8,000万円増
・公共施設マネジメント経費	約7億1,000万円増
小中学校や公民館の長寿命化	約6億4,000万円増
老朽化した市営住宅の解体	7,000万円増
・建設事業	△約9億5,000万円
村井駅周辺整備事業費	約6億7,000万円増
国宝松本城南・西外堀復元事業費	約2億6,000万円増
美術館大規模改修事業費	△約18億8,000万円
・その他	約11億5,000万円増
扶助費やパートタイム保育士等の報酬	約8億5,000万円増
地域振興基金への積立金（ふるさと寄附金分）	約3億円増

イ 特別会計は、11会計で、539億6,578万円 前年度当初予算に比べ、18億5,251万円 3.6%の増です。

ウ 企業会計は、4会計で、278億8,290万円 前年度当初予算に比べ、7億5,263万円 2.8%の増です。

エ 全会計では、1,852億3,792万円 前年度当初予算に比べ、48億3,438万円 2.7%の増です。

(2) 令和4年度当初予算における重点戦略事業

基本構想2030・第11次基本計画を推進するうえで重要な5つの戦略に関する事業は以下のとおりです。

【5つの重点戦略】

〔84事業 45億5,843万円〕

(◎新規事業、○拡充事業、◇継続事業)

重点戦略	事業数	予算額	
1 DX戦略 DXの推進により松本のシンカ、稼ぐ力の底上げを図ります。	15事業	11億3,199万円	担当
①デジタル市役所の実現	6事業	2億1,166万円	
◎キャッシュレス決済推進事業費		348万円	DX 推進本部
◎電子申請推進事業費		415万円	
◎コミュニケーションネットワーク構築事業費 庁内インターネット環境の整備により、情報伝達ツール 利用やWeb会議、市の情報配信視聴等に活用するもの		2,460万円	
○テレワーク推進事業費		2,952万円	
○業務システム最適化事業（業務システム事業費） 市役所業務の電子決裁やペーパーレス化を進めるもの		1億3,165万円	
○自治体システム強化事業（情報セキュリティ対策事業費）		1,826万円	
②デジタル弱者への配慮とデジタル人材の育成	3事業	1,029万円	
◎奈川地区通信環境改善事業費 奈川地区に光通信回線を整備するもの		653万円	DX 推進本部
◎スマホ講習会（デジタル活用支援事業費） 市民向けのスマホ講習会と地域のデジタル活用を支援で きる人材育成を行うもの		200万円	
○DX人材育成事業（職員研修費）		176万円	職員課
③可能性を広げる新しい学びへの挑戦	3事業	8億3,978万円	
◎学校と保護者とのコミュニケーションツール整備事業 （学校教育情報化推進事業費）		780万円	学校教育課
○ICT機器等の環境整備事業 （学校教育情報化推進事業費） 小中学校のICT環境の整備や機器の管理を行うもの		8億2,995万円	
○専科職員学習用PC追加配備事業 （学校教育情報化推進事業費）		203万円	
④産業における稼ぐ力の底上げ	3事業	7,026万円	
◎スマート農業推進事業費 ICT等の技術を活用し、超省力化や高品質生産等を支 援するもの		800万円	農政課

◇中枢中核都市の機能強化（産業創発支援事業費） 企業の製品開発や販路拡大、本市への移転等を支援するもの		2,700万円	商工課
◇ICT活用地域産業振興事業（産業創発支援事業費） サザンガクを中心に、ICT人材の育成による生産性向上、イノベーション創出等を図るもの		3,526万円	
2 ゼロカーボン戦略 2050ゼロカーボンシティを目指して、松本の自然環境を最大限に生かした取組みを進めます。	12事業	4億3,383万円	担当
①ゼロカーボンシティの実現	8事業	1億5,103万円	
◎地域エネルギー事業会社運営体制構築事業 (ゼロカーボン推進事業費)		2,605万円	環境・地域エネルギー課
◎テイクアウト容器リユースシステム構築事業 (プラスチックごみ削減事業費) 市内複数店舗で実施予定のリユース容器シェアリングサービスの事業化を支援をするもの		178万円	
◎マイボトル利用促進事業費 信州大学と連携し、市内各所に給水機を設置するもの		135万円	
◎波田駅周辺地区脱炭素化推進事業費 脱炭素の街型拠点モデルの実現を目指すため、再生可能エネルギー等の導入検討業務を委託するもの		946万円	
◎脱炭素型大規模投資支援事業費 ゼロカーボン産業に取り組むために大規模投資する事業者に対して助成するもの		3,012万円	
○食品ロス削減事業費 市民・事業者への周知・啓発に加え、新たに自治体運営型フードシェアリングサービスを導入するもの		450万円	
○製品プラスチック再資源化事業（ごみ減量対策事業費）		47万円	
◇住宅用温暖化対策設備設置推進事業 (ゼロカーボン推進事業費) 既存住宅への省エネ設備の導入に対して助成するもの		7,730万円	環境・地域エネルギー課
②ゼロカーボンパークの整備推進	1事業	1,737万円	
◎乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費 乗鞍観光センター再整備の計画策定と乗鞍地域での脱プラスチック及び脱炭素を普及啓発するもの		1,737万円	アルプスリゾート整備本部
③森林整備・森林資源活用	3事業	2億6,543万円	
○カラマツ材販路拡大事業費		926万円	森林環境課

◇森林再生活用事業費 被害先端地の伐倒くん蒸を実施するとともに、残置されているビニールシート等回収のための調査、被害林を防災林として整備するための測量を実施するもの。森林再生検討会議の意見を踏まえ、樹幹注入は令和3年度で終了		2億5,330万円	森林環境課
◇森林経営管理制度意向調査事業 (森林経営管理制度推進事業費)		287万円	
3 ポストコロナ戦略 新たな日常の確立と経済再生・地域活性化へ取り組みます。	20事業	5億9,178万円	担当
①松本城を核としたまちづくり	2事業	1,903万円	
◎史跡松本城整備基本計画策定事業 (国庫補助松本城史跡整備事業費) 松本城本丸、二の丸等の更なる整備のため、計画を策定するもの		1,014万円	文化財課
○松本城三の丸エリア整備事業費 世界水準の歴史観光エリアを目指し、三の丸エリアの官民連携の推進組織を構築し、取組みを進めるもの		889万円	お城 まちなみ 創造本部
②緑を生かした魅力あるまちづくり	1事業	889万円	
◎グリーンインフラ推進事業費 アクションプラン策定を委託するもの		889万円	建設総務課
③世界に冠たる山岳リゾートの実現	3事業	2億6,327万円	
◎アルプスリゾートブランディング事業費 アルプスエリアの魅力を広く発信し、誘客活動を強化するもの		1,937万円	アルプス リゾート 整備本部
○上高地公衆トイレ改築整備事業 (山岳観光施設整備事業費)		3,999万円	
◇上高地対策事業費 上高地の管理用道路の整備及び電力供給施設の拡張を行うもの		2億 391万円	アルプス リゾート 整備本部
④経済再生・地域活性化の推進	14事業	3億 59万円	
◎経営継承・発展等支援事業 (農業者育成事業費)		1,000万円	農政課

◎観光データ調査分析事業費 戦略的な観光プロモーション実施に活用するもの		800万円	観光プロモーション課
◎松本まちなかアートproject事業費 従来の「まつもと街なか大道芸」を拡充し、「まつもと街なか大道芸&ジャズフェスティバル」として、6月から9月に実施するもの		1,140万円	文化振興課
○クラフトのまち推進事業費 芸術家の創作活動・作品発表の場を提供することにより関係人口の増加やクリエイティブ産業の創出を図るもの		1,244万円	商工課
○就農者育成対策事業（新規就農者育成事業費） 新規及び移住就農者に対し農業研修を実施するとともに農地貸与や家賃補助の支援をするもの		1,172万円	農政課
○農畜産物販売促進事業（農畜産物販売促進事業費） ECサイト構築による販路拡大や伝統野菜作付を支援するもの		295万円	
○三ガク都魅力発信プロモーション事業費		2,662万円	観光プロモーション課
○就航先都市誘客促進事業（観光宣伝事業費）		2,502万円	
○海外誘客プロモーション事業（国際観光都市推進事業費） コロナ後のインバウンド市場早期回復に向け、海外認知度の向上と誘客促進を図るもの		1,176万円	
○図書館のあり方検討及び長寿命化事業費 松本市図書館未来プランに基づき、次代に引き継ぐ、市民のための情報拠点を目指してリニューアルするもの		1,084万円	中央図書館
◇松本ヘルス・ラボ推進事業費		3,456万円	商工課
◇新規開業家賃補助金（創業者支援事業費）		4,129万円	
◇未来を担う農業経営者支援事業（農業者育成事業費） 経営規模の拡大及び農業収入の増加を目指す認定農業者に対して、農業機械等の取得費用を支援するもの		2,000万円	農政課
◇光と氷の城下町フェスティバル事業費		7,399万円	観光プロモーション課
4 新交通戦略 基幹道路、自転車交通、公共交通など、持続可能な交通網整備へ取り組みます。	9事業	15億9,120万円	担当
①広域交通網・基幹道路の整備推進	4事業	15億 783万円	
◎波田駅周辺整備事業費 波田駅周辺整備の基本計画策定を委託するもの		1,926万円	建設総務課

○松本波田道路推進事業費 市が主体となって追加インターチェンジを整備し、利便性向上及び地域の活性化を図るもの		4,148万円	建設総務課 ・ 建設課
◇内環状北線（大手）（松本城周辺整備事業費）		2億5,250万円	建設課
◇村井駅周辺整備事業費 令和4年度は自由通路と駅舎の工事、周辺道路の整備、東側駐輪場の造成等を実施するもの		11億9,459万円	
②自転車活用先進都市の実現	2事業	2,537万円	
◎小規模自転車駐車場整備事業費 気軽に自転車を利用できるように、店舗等の自転車駐車場整備を支援するもの		106万円	自転車推進課
○自転車通行空間整備事業費 矢羽根やピクトグラムなどにより、自転車通行空間ネットワークの整備を行うもの		2,431万円	
③地域交通ネットワークの拡充	3事業	5,800万円	
○交通まちづくりにぎわい創出事業費 歩行者の回遊性向上を図るため、トランジットモール等を実施するまちづくり推進協議会や商店街団体等を支援するもの		650万円	交通ネットワーク課
○パークアンドライド推進事業費		1,821万円	
○公共交通公設民営化事業費 路線バス運行制度等設計を実施するもの		3,329万円	公共交通課
5 人口定常化戦略 安心して結婚、出産、育児ができる環境整備に取り組むとともに、大都市から松本市に魅力を感じて移住を考える人の定着を目指し、人口維持・増加にチャレンジします。	28事業	8億 963万円	担当
①結婚・出産・子育て支援の充実	16事業	6億5,908万円	
◎結婚新生活支援事業（人口定常化事業費） 松本市に居住し、所得や年齢の要件を満たす夫婦に、結婚により新たに生じる経費を助成するもの		1,870万円	移住推進課
◎奨学金返還支援事業（人口定常化事業費） 松本市に居住し、要件を満たす企業に就職した方に、返還する奨学金の一部を助成するもの		1,500万円	
◎保育士等処遇改善事業 （人件費）（私立保育所等運営事業費） （補助金（保育課分））（児童館管理運営費） （留守家庭児童対策費） 公立、私立の保育園、幼稚園、認定こども園及び放課後児童クラブ、母子ホーム等に勤務する職員の賃金改善を行い、潜在を含めた待機児童の解消や子どもの居場所の確保等、子育て支援を強化するもの		1億4,613万円	職員課 ・ こども育成課 ・ 保育課

◎3歳未満児家庭サポートクーポン事業費 (一時預かり事業) ファミリーサポートセンター事業で利用できる無料クーポンの対象を保育園の一時預かりにも拡充するもの		177万円 【拡充分】	保育課
◎保育園トイレ改修事業費		3,588万円	
○不妊・不育治療助成事業(少子化対策事業費) 特定不妊治療が保険適用となるため、適用外の治療に助成するとともに、新たに不育症検査費用を助成するもの		3,977万円	健康 づくり課
○放課後児童クラブ整備事業費 明善小学校内に放課後預かり施設等を整備するもの		1,155万円	こども 育成課
○子育て支援医療扶助費(福祉医療費給付事業費) 福祉医療受給対象者を15歳までから18歳までに拡充するもの		1億 107万円	
○子どもの居場所づくり推進事業費 食事・生活体験等を提供する子どもの居場所を運営する団体を支援するもの。また、学習支援を行う場合は学習支援者加算を上乗せするもの		490万円	こども 福祉課
◇乳幼児健康診査事業(母子健康対策費)		1,571万円	
◇産後ケア事業(少子化対策事業費)		673万円	
◇産婦健康診査事業(少子化対策事業費)		1,462万円	健康 づくり課
◇妊婦一般健診事業(妊婦一般健診推進事業費)		1億8,277万円	
◇こどものインフルエンザ予防接種助成事業 (各種予防接種事業費)		4,166万円	
◇子ども子育て安心ルーム(松本版ネウボラ)事業 (こどもプラザ運営事業費) こどもプラザ4カ所の子育てコンシェルジュの人件費		1,290万円	こども 育成課
◇学習・交流・相談スペース運営事業費 ひきこもり状態にある小中学生を対象として、学習支援等を行うもの		992万円	こども 育成課
②働き盛り世代の移住・定住推進	7事業	8,019万円	
◎持続可能な奈川地区推進事業費 地区の将来像を明確にする計画を策定するもの		755万円	地域 づくり課
◎市営住宅若者世帯向け改修事業費(社会資本) 市営住宅の改修により、子育て世帯などの若い世帯の入居を促すもの		2,296万円	住宅課

○働き盛り世代の定住化推進事業（安曇・奈川地区） （地域づくり推進事業費） 高校への進学をきっかけとした地区外への流出を抑制するため、通学費用等を助成するもの	246万円	地域 づくり課
○地域づくりセンター強化モデル事業費 庄内、島内、芳川、四賀の4地区に寿、岡田、里山辺、奈川の4地区を加え、8地区をモデル地区とし、センター機能の強化手法を検討するもの	1,990万円	
○テレワーク事務所設置支援事業費	406万円	商工課
○空き家利活用推進事業費	1,050万円	住宅課
◇まつもと住まい誘致プロジェクト事業費	1,276万円	移住推進課
③個性と多様性を尊重する学校教育の推進	5事業	7,036万円
◎学都松本寺子屋事業費 学校や家庭以外の居場所での子どもたちの学習を支援する人材と団体をつなぐ仕組みを整え、その団体の活動に交付金を交付するもの	321万円	教育政策課
◎特色・魅力のある学校づくり事業費 通学区域に関係なく就学できる小規模特認校制度の普及と、導入校への就学希望者の通学を支援するもの	535万円	
○教育文化センター再整備事業費 施設・設備及び事業内容の企画・立案が可能な専門家を招聘し、再整備を検討するもの	33万円	
○市立小中学校複式学級対応教員（市費）確保のための処遇改善 （人件費） 報酬月額単価を県費講師並みに引き上げるもの	3,812万円	学校教育課
◇学校トイレ整備事業費 小中学校トイレの洋式化・乾式化等へ整備するもの	2,335万円	
合計 84事業		45億5,843万円

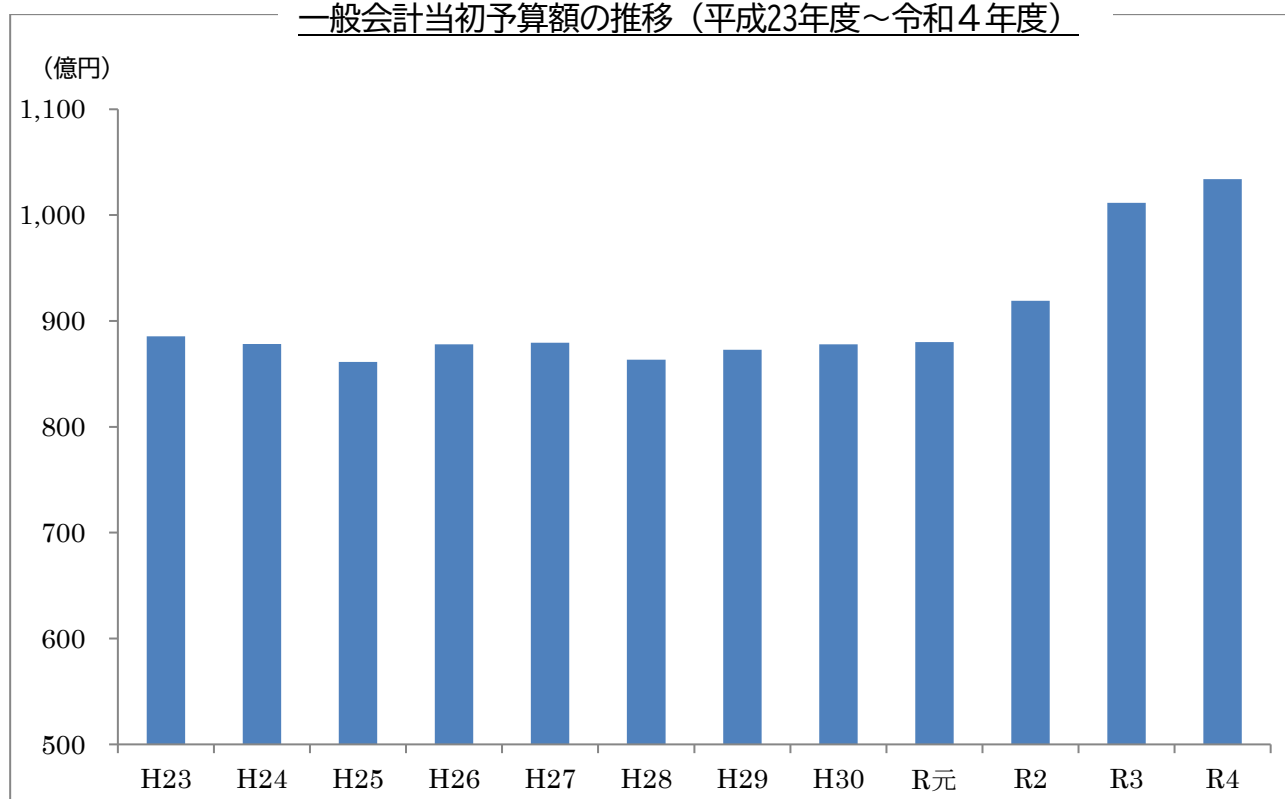
(3) 一般会計当初予算の推移

本市は、「計画行政の推進」と「健全財政の堅持」を基本姿勢に、安定した財政運営を行ってきました。一般会計の当初予算額は、800億円台後半で推移していましたが、令和3年度に、中核市移行や新型コロナウイルス感染症対策による影響等により、初めて1,000億円を超えました。

令和4年度はアフターコロナを見据え、「三ガク都のシンカ」に積極的に取り組んでいくため、引き続き1,000億円を超える規模となりました。

今後も限られた財源の中で、必要な投資を行うとともに事業の重点化や平準化に努め、持続可能な財政運営を継続します。

一般会計当初予算額の推移（平成23年度～令和4年度）



年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
予算額 (億円)	885.40	878.32	864.50	877.80	879.60	863.32
対前年度増減率 (%)	2.5	△ 0.8	△ 1.6	1.5	0.2	△ 1.9
特記		骨格予算+ 6月補正後				骨格予算+ 6月補正後

年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4
予算額 (億円)	872.70	877.80	880.10	919.10	1,011.60	1,033.89
対前年度増減率 (%)	1.1	0.6	0.3	4.4	10.1	2.2
特記				(※)骨格予算 6月補正後		

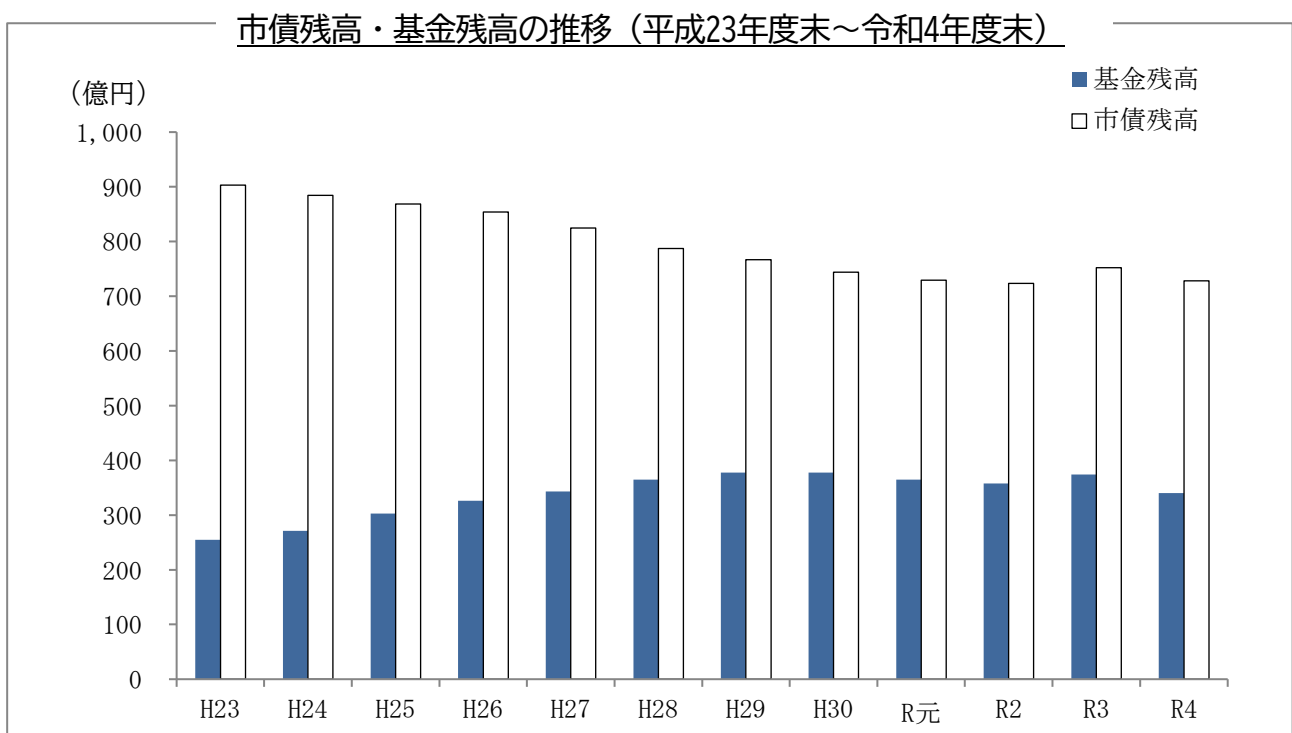
※令和2年度6月補正後には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（その2）の額は含まないもの

3 資料編

(1) 市債残高、基金の状況

ア 市債残高・基金残高の推移

令和4年度末	一般会計市債残高見込額	728億3,380万円
	(対前年比)	△23億8,115万円)
令和4年度末	一般会計基金残高見込額	340億2,791万円
	(対前年比)	△33億9,236万円)



年度	H23	H24	H25	H26	H27
市債残高 (億円)	903.34	884.59	868.32	853.69	824.51
基金残高 (億円)	254.76	271.27	302.57	325.87	343.17

年度	H28	H29	H30	R元	R2
市債残高 (億円)	787.40	767.01	744.18	729.53	723.48
基金残高 (億円)	364.90	377.41	377.46	364.52	357.77

年度	R3(見込)	R4(見込)
市債残高 (億円)	752.14	728.33
基金残高 (億円)	374.20	340.28

イ 市債残高（一般会計）

（単位：億円）

年 度	区分	決算(予算) 規模額	市債借入額	元金償還額	年度末 市債残高
平成23年度	決算	940.04	85.12	100.12	903.34
平成24年度	決算	898.40	82.06	100.81	884.59
平成25年度	決算	900.48	86.65	102.91	868.32
平成26年度	決算	915.25	84.87	99.50	853.69
平成27年度	決算	886.22	69.98	99.16	824.51
平成28年度	決算	904.90	66.39	103.50	787.40
平成29年度	決算	896.11	72.50	102.20	※1 767.01
平成30年度	決算	874.44	72.17	95.00	744.18
令和元年度	決算	922.24	76.31	90.96	729.53
令和2年度	決算	1,274.72	83.10	89.15	723.48
令和3年度	予算	※2 1,179.87	※3 118.42	89.76	752.14
令和4年度	予算	1,035.40	65.35	89.16	728.33

表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

※1 平成28年度末で城山介護老人保健施設事業特別会計が廃止されたことに伴い、同特別会計の市債が一般会計に承継されたため、平成29年度決算時に同特別会計分9.31億円が追加

※2 令和3年度の一般会計予算額は2月補正後の見込

※3 令和3年度の市債借入額(2年度繰越含む)・元金償還額・年度末市債残高は2月補正後の見込

ウ 基金の状況

(単位:千円)

基金名 (一般会計分)	R2年度 決算額	R3年度予算(2月補正後)		R3年度末	R4年度当初予算		R4年度末
		積立額	取崩額	現在高見込	積立額	取崩額	現在高見込
財政調整基金	13,559,946	1,253,800	1,059,340	13,754,406	13,130	1,240,640	12,526,896
減債基金	6,102,714	70	220,000	5,882,784	60	220,000	5,662,844
特定目的基金	16,114,740	2,397,260	728,920	17,783,080	518,400	2,463,310	15,838,170
地域振興基金	3,322,738	278,310	7,470	3,593,578	316,420	514,080	3,395,918
生活環境施設等整備基金	0	580,000	0	580,000	0	0	580,000
庁舎整備基金	306,999	370	17,820	289,549	250	77,680	212,119
小中学校施設整備基金	2,457,801	1,113,710	0	3,571,511	3,060	11,000	3,563,571
スポーツ施設整備基金	53,014	180,050	8,080	224,984	30	180,000	45,014
美しいまち松本づくり基金	907,971	1,470	40,620	868,821	1,650	0	870,471
芸術文化振興基金	2,164,467	32,130	374,390	1,822,207	1,550	1,330,450	493,307
美術資料収集基金	57,587	70	0	57,657	50	0	57,707
社会福祉基金	1,200,212	65,430	68,390	1,197,252	62,250	142,500	1,117,002
交通及び災害遺児等基金	105,637	0	100	105,537	0	660	104,877
坊主山・緑ヶ丘クライン ガルテン整備基金	157,126	26,440	19,080	164,486	19,450	30,250	153,686
大原・神谷・入山クライン ガルテン整備基金	21,743	5,570	2,230	25,083	3,650	5,000	23,733
梓川農産物加工施設運営 基金	46,813	60	1,940	44,933	50	3,610	41,373
観光施設整備基金	530,031	22,920	0	552,951	22,780	0	575,731
梓川生涯学習事業基金	149,344	170	1,280	148,234	130	1,080	147,284
工業振興基金	307,119	1,340	0	308,459	270	0	308,729
庁舎建設基金	3,410,814	3,760	0	3,414,574	2,940	0	3,417,514
森林環境譲与税活用基金	90,499	64,750	10,370	144,879	83,690	7,660	220,909
新型コロナウイルス金融 対策基金	441,250	430	172,990	268,690	0	151,880	116,810
その他の特定目的基金	383,575	20,280	4,160	399,695	180	7,460	392,415
「三ガク都」松本シンカ 推進基金積立金	0	20,100	0	20,100	0	0	20,100
計	35,777,400	3,651,130	2,008,260	37,420,270	531,590	3,923,950	34,027,910

(2) 市債、基金の主な活用状況

市債については、村井駅周辺整備事業や、エコトピア山田再整備事業等の大型事業に取り組むにあたり、財政規律を保持しながら、有利な起債を最優先に的確かつ積極的な活用を図っていきます。

また、基金については一定の積み立てが確保できたことから、今後も必要な事業に積極的に活用していきます。

ア 市債の主な活用状況

〔令和4年度 65億3,470万円を発行〕
〔対前年比 △55億6,610万円〕

起債区分	主な事業内容	市債発行額
公共事業等	中条白板線整備事業 出川浅間線整備事業 村井駅周辺整備事業 等	11億2,960万円
公営住宅整備事業	市営住宅若者世帯向け改修事業	1,140万円
一般廃棄物処理事業	エコトピア山田再整備事業	4億3,120万円
合併特例事業	基幹博物館整備事業	18億8,000万円
緊急防災・減災事業	地域防災行政無線整備事業(同報系) 消防団詰所等整備事業 等	3億5,910万円
過疎対策事業	上高地対策事業 奈川文化センター夢の森補修事業 四賀地区道路整備事業 等	6億 250万円
防災対策事業	地域防災無線整備事業(移動系)	1億1,130万円
臨時財政対策債		18億3,000万円

イ 基金の主な活用状況

〔令和4年度 39億2,395万円を充当〕
〔対前年比 25億2,835万円増〕

基金名	主な充当事業	基金充当額
財政調整基金	令和2年度決算剰余金の1/2を活用	12億4,064万円
地域振興基金	松本マラソン負担金 バス対策事業費 等	5億1,408万円
スポーツ施設 整備基金	総合体育改修事業 屋内体育施設耐震化事業	1億8,000万円
芸術文化振興基金	基幹博物館整備事業	13億3,045万円
社会福祉基金	松風園設備改修工事 波田保健福祉センター屋根改修工事 等	1億4,250万円
新型コロナウイルス 金融対策基金	中小企業金融対策資金利子補助金	1億5,188万円

(3) 事業棚卸対象事業 検討結果の令和4年度当初予算への反映状況
 (実施計画第52号において再度検討を実施したもの)

区 分	事業数	R2当初 (千円)	R4当初 (千円)	R4-R2 増減額 (千円)
① 令和3年度以降、廃止を検討する事業 (将来的な施設廃止)	10	-	-	-
② 効率化や、費用対効果の検証を行った上で、縮減や内容の見直しを行い、実施する事業	77	1,783,430	2,242,140	458,710
②-1 実施計画第52号に計上されている事業	33	909,460	1,809,680	900,220
②-2 廃止又は統合する事業、事業費を縮減又は拡充する事業、及び現状どおり実施する事業	44	873,970	432,460	△ 441,510
合 計	87			※ 特別会計、企業会計を除く

詳細は別紙一覧表をご覧ください。

(4) 病院事業会計繰出金（市立病院分）の見直し

市立病院の改築を控え、より一層の経営基盤の強化が求められる中、一般会計負担金に依存しがちな体質を改善するため、令和4年度から算定方法を変更することになりました。

令和3年度までは①市立病院にかかる交付税措置分、②周産期医療・小児医療の不採算額から交付税措置額を控除した額の1/2、③企業債の元利償還金から交付税措置額を控除した額を合計し、繰出金額を算定していました。

令和4年度からは、①政策医療部門（医療法に規定されるへき地医療、感染症医療、周産期医療、小児医療、救急医療）の経営目標を達成してもなお、生じる不採算額、②企業債の元利償還金の1/2～2/3、③追加共済費や児童手当等の合計とすることになりました。

市立病院が掲げる経営目標を算定に取り入れることで、基準が明確になりました。また、単純な赤字補てんをしないことで、市立病院自らが経営改革に取り組んでいきます。

【病院事業会計繰出金の令和3年度4年度比較】

	令和3年度	令和4年度	差額
病院事業会計繰出金	6億 764万円	5億 265万円	△1億 499万円

なお、詳細は別冊の「予算資料」にも掲載しています。

4 一般会計予算額

(1) 歳入予算

(単位:千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					4年度	3年度
1 市 税	36,234,800	35,181,300	1,053,500	3.0%	35.1%	34.8%
2 地 方 譲 与 税	966,590	846,090	120,500	14.2%	0.9%	0.8%
3 利 子 割 交 付 金	28,000	28,000	0	0.0%	0.0%	0.0%
4 配 当 割 交 付 金	138,000	136,000	2,000	1.5%	0.1%	0.1%
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	158,000	67,000	91,000	135.8%	0.2%	0.1%
6 法 人 事 業 税 交 付 金	728,000	272,000	456,000	167.6%	0.7%	0.3%
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,354,000	5,830,000	524,000	9.0%	6.2%	5.8%
8 ゴルフ場利用税交付金	29,000	26,000	3,000	11.5%	0.0%	0.0%
9 環 境 性 能 割 交 付 金	85,000	43,600	41,400	95.0%	0.1%	0.0%
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	34,900	34,060	840	2.5%	0.0%	0.0%
11 地 方 特 例 交 付 金	152,560	382,630	△ 230,070	△ 60.1%	0.2%	0.4%
12 地 方 交 付 税	15,394,240	14,525,000	869,240	6.0%	14.9%	14.4%
うち 普 通 交 付 税	14,945,000	13,925,000	1,020,000	7.3%	14.5%	13.8%
うち 特 別 交 付 税	449,240	600,000	△ 150,760	△ 25.1%	0.4%	0.6%
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	47,000	42,180	4,820	11.4%	0.0%	0.1%
14 分 担 金 及 び 負 担 金	544,340	530,660	13,680	2.6%	0.5%	0.5%
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,540,630	1,500,430	40,200	2.7%	1.5%	1.5%
16 国 庫 支 出 金	13,842,620	13,706,410	136,210	1.0%	13.4%	13.5%
17 県 支 出 金	6,491,530	6,432,460	59,070	0.9%	6.3%	6.4%
18 財 産 収 入	393,960	401,240	△ 7,280	△ 1.8%	0.4%	0.4%
19 寄 附 金	316,540	26,360	290,180	1,100.8%	0.3%	0.0%
20 繰 入 金	4,697,310	1,905,440	2,791,870	146.5%	4.5%	1.9%
21 繰 越 金	600,000	30,000	570,000	1,900.0%	0.6%	0.0%
22 諸 収 入	8,077,520	7,112,340	965,180	13.6%	7.8%	7.0%
23 市 債	6,534,700	12,100,800	△ 5,566,100	△ 46.0%	6.3%	12.0%
うち 臨 時 財 政 対 策 債	1,830,000	5,420,000	△ 3,590,000	△ 66.2%	1.8%	5.4%
合 計	103,389,240	101,160,000	2,229,240	2.2%	100.0%	100.0%
市 債 依 存 度	6.3%	12.0%				
臨 財 債 除 く 市 債 依 存 度	4.6%	6.6%				

(2) 歳出予算(款別)

(単位：千円)

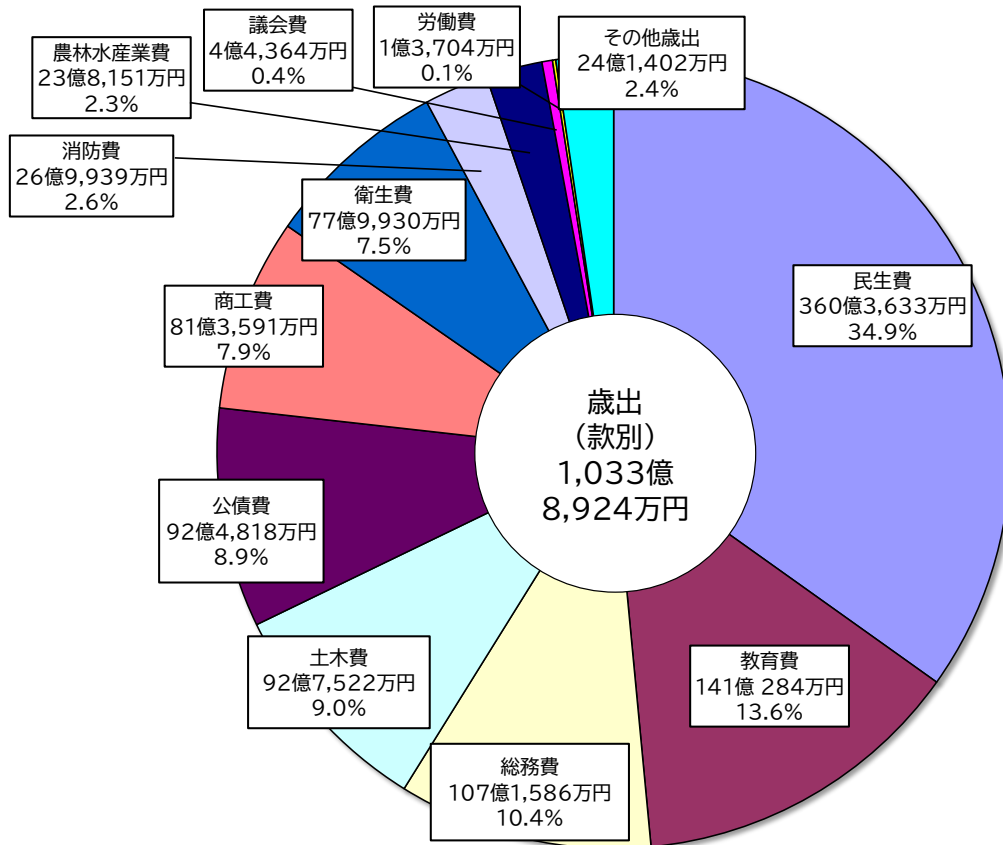
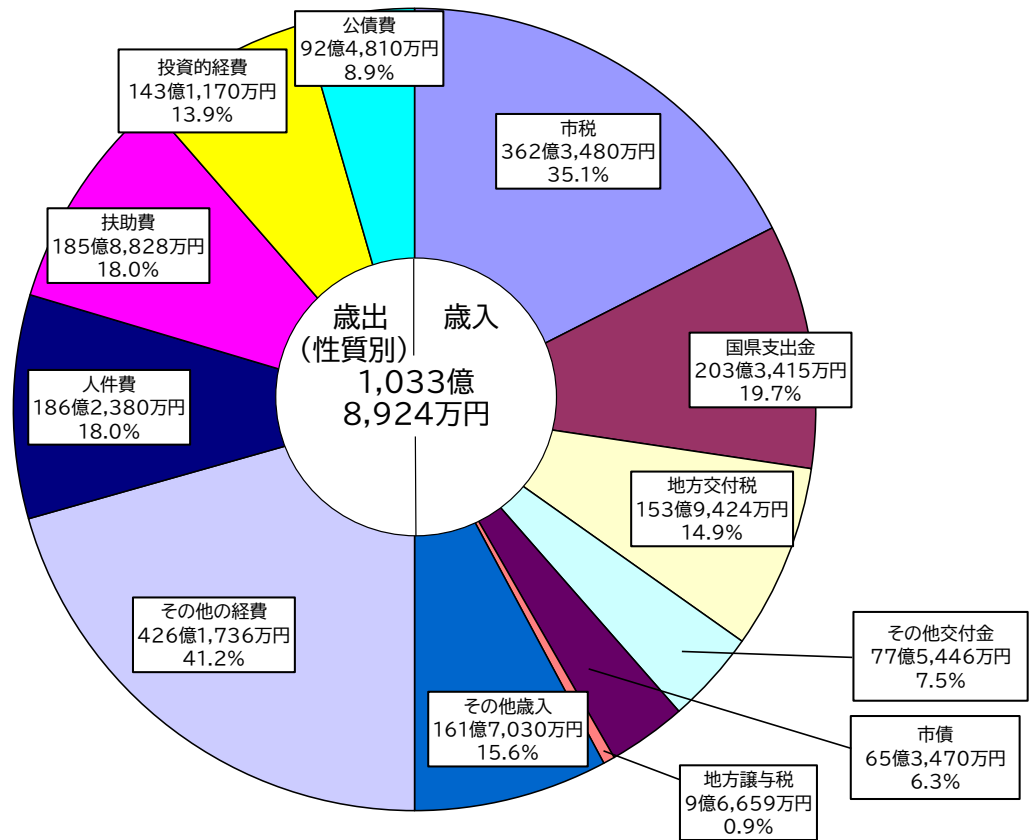
区 分	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C/B	構 成 比	
					4年度	3年度
1 議 会 費	443,640	465,290	△ 21,650	△ 4.7%	0.4%	0.5%
2 総 務 費	10,715,860	9,864,890	850,970	8.6%	10.4%	9.8%
3 民 生 費	36,036,330	34,382,710	1,653,620	4.8%	34.9%	34.0%
4 衛 生 費	7,799,300	8,012,780	△ 213,480	△ 2.7%	7.5%	7.9%
5 労 働 費	137,040	145,620	△ 8,580	△ 5.9%	0.1%	0.1%
6 農 林 水 産 業 費	2,381,510	2,981,210	△ 599,700	△ 20.1%	2.3%	3.0%
7 商 工 費	8,135,910	6,873,160	1,262,750	18.4%	7.9%	6.8%
8 土 木 費	9,275,220	8,532,420	742,800	8.7%	9.0%	8.4%
9 消 防 費	2,699,390	2,829,160	△ 129,770	△ 4.6%	2.6%	2.8%
10 教 育 費	14,102,840	15,382,840	△ 1,280,000	△ 8.3%	13.6%	15.2%
11 災 害 復 旧 費	264,980	101,000	163,980	162.4%	0.3%	0.1%
12 公 債 費	9,248,180	9,219,780	28,400	0.3%	8.9%	9.1%
13 諸 支 出 金	1,999,040	2,171,980	△ 172,940	△ 8.0%	1.9%	2.1%
14 予 備 費	150,000	197,160	△ 47,160	△ 23.9%	0.2%	0.2%
合 計	103,389,240	101,160,000	2,229,240	2.2%	100.0%	100.0%

(3) 歳出予算(性質別)

(単位：千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増減率 C/B	構 成 比	
					4年度	3年度
義務的経費	46,460,180	45,287,320	1,172,860	2.6%	44.9%	44.7%
人件費	18,623,800	18,032,400	591,400	3.3%	18.0%	17.8%
扶助費	18,588,280	18,035,230	553,050	3.1%	18.0%	17.8%
公債費	9,248,100	9,219,690	28,410	0.3%	8.9%	9.1%
投資的経費	14,311,700	15,230,460	△ 918,760	△ 6.0%	13.9%	15.1%
普通建設事業費	14,046,720	15,129,460	△ 1,082,740	△ 7.2%	13.6%	15.0%
うち補助	8,896,720	4,851,140	4,045,580	83.4%	8.6%	4.8%
うち単独	5,150,000	10,278,320	△ 5,128,320	△ 49.9%	5.0%	10.2%
災害復旧事業費	264,980	101,000	163,980	162.4%	0.3%	0.1%
その他の経費	42,617,360	40,642,220	1,975,140	4.9%	41.2%	40.2%
物件費	15,934,880	15,560,220	374,660	2.4%	15.4%	15.4%
維持補修費	1,394,060	1,161,190	232,870	20.1%	1.3%	1.2%
補助費等	10,394,670	10,550,930	△ 156,260	△ 1.5%	10.1%	10.4%
積立金	531,900	223,800	308,100	137.7%	0.5%	0.2%
貸付金	6,057,090	5,029,030	1,028,060	20.4%	5.9%	5.0%
繰出金	8,154,760	7,919,890	234,870	3.0%	7.9%	7.8%
予備費	150,000	197,160	△ 47,160	△ 23.9%	0.1%	0.2%
合 計	103,389,240	101,160,000	2,229,240	2.2%	100.0%	100.0%

(4) 一般会計の構成比



5 主要事務事業
 (1) 一般会計
 ア 歳入

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較	
	令和4年度	令和3年度		
【市税】 3.0%	36,234,800	35,181,300	1,053,500	
(単位：千円、%)				
	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	増減額 C = A - B	伸び率 C / B
市民税個人	13,549,000	13,423,000	126,000	0.9%
うち所得割	13,058,000	12,903,000	155,000	1.2%
市民税法人	3,157,000	2,592,000	565,000	21.8%
うち税割	2,189,000	1,566,000	623,000	39.8%
固定資産税	15,492,800	15,237,300	255,500	1.7%
軽自動車税	833,000	771,000	62,000	8.0%
市たばこ税	1,470,000	1,431,000	39,000	2.7%
入湯税	57,000	57,000	0	0.0%
都市計画税	1,676,000	1,670,000	6,000	0.4%
市税合計	36,234,800	35,181,300	1,053,500	3.0%
【地方譲与税】 14.2%	966,590	846,090	120,500	
○ 地方揮発油譲与税	211,000	189,000	22,000	
○ 自動車重量譲与税	668,000	589,000	79,000	
○ 航空機燃料譲与税	3,900	3,420	480	
○ 森林環境譲与税	83,690	64,670	19,020	
【利子割交付金】 0.0%	28,000	28,000	0	
○ 利子割交付金	28,000	28,000	0	
【配当割交付金】 1.5%	138,000	136,000	2,000	
○ 配当割交付金	138,000	136,000	2,000	
【株式等譲渡所得割交付金】 135.8%	158,000	67,000	91,000	
○ 株式等譲渡所得割交付金	158,000	67,000	91,000	
【法人事業税交付金】 167.6%	728,000	272,000	456,000	
○ 法人事業税交付金	728,000	272,000	456,000	
【地方消費税交付金】 9.0%	6,354,000	5,830,000	524,000	
○ 地方消費税交付金	6,354,000	5,830,000	524,000	
【ゴルフ場利用税交付金】 11.5%	29,000	26,000	3,000	
○ ゴルフ場利用税交付金	29,000	26,000	3,000	
【環境性能割交付金】 95.0%	85,000	43,600	41,400	
○ 環境性能割交付金	85,000	43,600	41,400	
【国有提供施設等所在市町村助成交付金】 2.5%	34,900	34,060	840	
○ 国有提供施設等所在市町村助成交付金	34,900	34,060	840	

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【地方特例交付金】 △ 60.1%	152,560	382,630	△ 230,070
○ 個人住民税減収補てん特例交付金	152,560	214,960	△ 62,400
△ 自動車税減収補てん特例交付金	0	1,870	△ 1,870
△ 軽自動車税減収補てん特例交付金	0	1,800	△ 1,800
△ 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金	0	164,000	△ 164,000
【地方交付税】 6.0%	15,394,240	14,525,000	869,240
○ 普通交付税	14,945,000	13,925,000	1,020,000
○ 特別交付税	449,240	600,000	△ 150,760
【交通安全対策特別交付金】 11.4%	47,000	42,180	4,820
○ 交通安全対策特別交付金	47,000	42,180	4,820
【分担金及び負担金】 2.6%	544,340	530,660	13,680
◎ 耕地災害復旧事業費地元分担金	2,610	0	2,610
◎ 財産区議会議員一般選挙費負担金	720	0	720
○ 老人福祉施設措置費一部負担金	108,110	105,570	2,540
○ 保育所運営費一部負担金	333,900	330,510	3,390
◎ 派遣教職員人件費負担金	8,020	0	8,020
【使用料及び手数料】 2.7%	1,540,630	1,500,430	40,200
○ 沢渡駐車場使用料	50,510	50,510	0
○ 道路占用料	95,270	94,430	840
○ 市営住宅家賃	621,410	630,990	△ 9,580
◎ 美術館施設使用料	5,990	0	5,990
◎ 美術館観覧料	85,830	0	85,830
○ 証明閲覧等手数料	83,100	94,740	△ 11,640
◎ 衛生検査所手数料	80	0	80
◎ 化製場法関係手数料	10	0	10
【国庫支出金】 1.0%	13,842,620	13,706,410	136,210
○ 福祉手当負担金	86,300	81,590	4,710
○ 国民健康保険保険基盤安定制度負担金	219,730	213,370	6,360
○ 障がい者自立支援給付費負担金	2,524,260	2,259,690	264,570
○ 介護保険料軽減事業負担金	115,860	115,440	420
○ 障害者医療費負担金	177,960	177,930	30
○ 児童扶養手当負担金	284,650	299,650	△ 15,000
○ 保育所等運営費負担金	1,118,490	1,185,880	△ 67,390
○ 児童手当負担金	2,483,480	2,540,220	△ 56,740
○ 子育て支援施設等利用給付交付金	105,060	116,050	△ 10,990
○ 小児慢性特定疾病負担金	70,200	37,620	32,580
○ 生活保護費負担金	2,337,780	2,313,290	24,490
○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費負担金	333,670	981,830	△ 648,160
◎ 新型コロナウイルスワクチン予防接種健康被害救済給付費負担金	450	0	450

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ 感染症医療費負担金	13,850	0	13,850
◎ 感染症予防事業費等負担金	95,720	0	95,720
○ 地方創生推進交付金	45,850	13,150	32,700
○ 障がい者地域生活支援事業費補助金	122,630	114,370	8,260
◎ 障害者総合支援事業費補助金	660	0	660
◎ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費補助金	74,890	0	74,890
◎ 介護保険事業システム改修費補助金	1,310	0	1,310
○ 子ども・子育て支援交付金	242,830	287,970	△ 45,140
◎ 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 ・ 地域エネルギー事業会社運営体制構築支援事業 ・ 波田駅周辺地区脱炭素化推進事業	15,730	0	15,730
○ 疾病予防対策事業費等補助金	2,050	13,460	△ 11,410
○ 特定不妊治療費補助金	8,130	27,010	△ 18,880
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	190,600	144,610	45,990
◎ 医療提供体制設備整備交付金	1,470	0	1,470
○ 防災・安全交付金（土木管理費） ・ 自転車通行空間整備事業 ・ 市道2058・2068号線（清水1・2丁目） ・ 道路構造物定期点検事業 ・ 舗装長寿命化事業	89,100	65,950	23,150
○ 社会資本整備総合交付金（道路橋りょう費） ・ 松本波田道路推進事業 ・ 市道7553号線（月見橋） ・ 除雪機械整備事業	96,950	280,000	△ 183,050
○ 防災・安全交付金（道路橋りょう費） ・ 市道波田98号線 ・ 市道2181号線 ・ 市道7003号線	205,520	139,020	66,500
◎ 道路メンテナンス事業補助金 ・ 橋りょう長寿命化事業	99,400	0	99,400
○ 都市構造再編集中支援事業費補助金（都市計画費） ・ 中条白板線（巾上） ・ 中条白板線（白板） ・ 市道1223号線（城西） ・ 市道2518号線（中央） ・ 内環状北線（大手） ・ 市道1056号線（城西） ・ 市道1507号線（大手） ・ 村井駅周辺整備事業	883,480	588,770	294,710
○ 防災・安全交付金（都市計画費） ・ 出川浅間線（里山辺）、小池平田線（庄内・本庄）	224,400	177,650	46,750

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 防災・安全交付金（住宅費） ・ 建築物耐震補強促進事業 ・ ブロック塀対策事業	31,000	12,240	18,760
○ 社会資本整備総合交付金 ・ 公営住宅等ストック総合改善事業 ・ 市営住宅若者世帯向け改修事業	107,400	44,370	63,030
○ 史跡等購入費補助金 ・ 国宝松本城南・西外堀復元事業	475,130	304,010	171,120
○ 重要文化財修理・防災事業費補助金 ・ 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業	58,470	71,930	△ 13,460
○ 都市構造再編集中支援事業費補助金（社会教育費） ・ 基幹博物館整備事業	259,670	464,700	△ 205,030
○ 国宝重要文化財等防災施設設備費補助金 ・ 旧開智学校校舎保存活用事業	68,990	12,920	56,070
◎ 文化芸術振興費補助金	1,530	0	1,530
○ 厚生統計調査事務委託金	7,240	3,760	3,480
△ 緊急風しん抗体検査等事業費補助金	0	12,870	△ 12,870
△ 感染症予防事業費等補助金	0	17,600	△ 17,600
△ 新型インフルエンザ対策事業費補助金	0	120	△ 120
【県支出金】 0.9%	6,491,530	6,432,460	59,070
○ 国民健康保険基盤安定事業負担金	610,310	596,410	13,900
○ 後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金	461,550	400,580	60,970
○ 障がい者自立支援給付費負担金	1,262,120	1,129,790	132,330
○ 障害者医療費負担金	88,980	88,960	20
○ 介護保険料軽減事業負担金	57,930	57,720	210
○ 保育所等運営費負担金	600,450	656,440	△ 55,990
○ 児童手当負担金	541,340	553,040	△ 11,700
○ 電源立地地域対策交付金	56,960	55,450	1,510
○ 市町村合併特例交付金	51,450	51,200	250
○ 障害者支援医療費補助金	270,310	256,370	13,940
○ 障がい者地域生活支援事業費補助金	61,190	57,070	4,120
○ 医療介護総合確保事業費補助金	213,310	53,530	159,780
○ 子育て支援医療費補助金	182,350	116,070	66,280
○ ひとり親家庭支援医療費補助金	51,760	44,300	7,460
○ 子ども・子育て支援交付金	242,830	287,970	△ 45,140
◎ 新型コロナウイルス感染症相談窓口設置等補助金 県委託金から移管	110,820	0	110,820
○ 松枯れ対策事業費補助金	124,290	114,180	10,110
◎ 持続的経営体支援交付金	6,000	0	6,000
◎ 市有林主伐事業費補助金	2,380	0	2,380
○ 国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金	2,570	7,280	△ 4,710
○ 多面的機能支払交付金	232,230	221,890	10,340

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ 水利施設管理強化事業費補助金	6,370	0	6,370
◎ 令和3年度発生耕地災害復旧費補助金	255,780	0	255,780
○ 県税徴収委託金	388,560	394,550	△ 5,990
○ 参議院議員選挙執行委託金	79,910	53,770	26,140
◎ 県議会議員選挙執行委託金	35,820	0	35,820
◎ 県知事選挙執行委託金	73,570	0	73,570
○ 新型コロナウイルス感染症外来・検査センター委託金	1,490	4,180	△ 2,690
◎ 都市計画基礎調査委託金	5,000	0	5,000
△ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業費補助金	0	621,560	△ 621,560
△ 衆議院議員選挙執行委託金	0	77,420	△ 77,420
△ 新型コロナウイルス感染症相談窓口設置委託金	0	117,360	△ 117,360
【財産収入】 △ 1.8%	393,960	401,240	△ 7,280
○ 基金利子収入	27,890	30,490	△ 2,600
○ 市有地売払収入	146,490	201,560	△ 55,070
◎ 美術館物品売払収入	56,900	0	56,900
【寄附金】 1,100.8%	316,540	26,360	290,180
○ ふるさとまつもと寄附金	310,000	19,000	291,000
【繰入金】 146.5%	4,697,310	1,905,440	2,791,870
○ 財政調整基金繰入金	1,240,640	488,330	752,310
○ 減債基金繰入金	220,000	220,000	0
○ 地域振興基金繰入金	514,080	11,470	502,610
○ 社会福祉基金繰入金	142,500	71,240	71,260
◎ 小中学校施設整備基金繰入金 ・ オンライン授業用配信機器の購入等	11,000	0	11,000
◎ 中原淑子育英基金繰入金 ・ 中原淑子育英基金奨学金	4,800	0	4,800
○ 芸術文化振興基金繰入金 ・ 基幹博物館整備事業	1,330,450	374,390	956,060
○ スポーツ施設整備基金繰入金	180,000	8,080	171,920
○ 庁舎整備基金繰入金 ・ 庁舎環境整備事業（空調設備等） ・ 坊主山クラインガルテンラウベ改修等	77,680	17,820	59,860
○ 森林環境譲与税活用基金繰入金 ・ 森林再生活用事業（防災林整備事業） ・ 森林経営管理制度推進事業 ・ カラマツ材販路拡大事業	7,660	9,670	△ 2,010
○ 新型コロナウイルス金融対策基金繰入金	151,880	166,650	△ 14,770
◎ 国民健康保険特別会計繰入金（事業勘定） 窓口収納、口座振替手数料分	8,020	0	8,020
○ 公設地方卸売市場特別会計繰入金	188,290	188,020	270
○ 松本城特別会計繰入金	296,670	142,740	153,930

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 市街地駐車場事業特別会計繰入金	29,560	58,780	△ 29,220
◎ 霊園特別会計繰入金 窓口収納、口座振替手数料分	230	0	230
○ 後期高齢者医療特別会計繰入金	7,300	5,800	1,500
◎ 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰入金 窓口収納、口座振替手数料分	60	0	60
◎ 地域排水事業特別会計繰入金 窓口収納、口座振替手数料分	140	0	140
◎ 介護保険特別会計繰入金 窓口収納、口座振替手数料分	2,620	0	2,620
○ 下水道事業会計繰入金	240,470	114,500	125,970
【繰越金】 1,900.0%	600,000	30,000	570,000
○ 前年度繰越金	600,000	30,000	570,000
【諸収入】 13.6%	8,077,520	7,112,340	965,180
○ 市税延滞金	43,830	89,280	△ 45,450
○ 中小企業金融対策預託金回収金	6,020,000	4,990,000	1,030,000
○ 保育園副食費	177,880	181,600	△ 3,720
○ 学校給食費	1,116,430	1,130,900	△ 14,470
【市債】 △ 46.0%	6,534,700	12,100,800	△ 5,566,100
○ 地域防災無線整備事業費充当債 ・ 移動系・同報系地域防災無線整備事業	283,600	164,800	118,800
◎ 保育園大規模改造事業費充当債	2,500	0	2,500
◎ 葬祭施設整備事業費充当債 ・ 葬祭センター非常用電源設備整備事業	57,700	0	57,700
○ 一般廃棄物処理事業費充当債 ・ エコトピア山田再整備事業	431,200	416,800	14,400
○ 県営土地改良事業費充当債	39,400	43,500	△ 4,100
○ 道路橋りょう整備事業費充当債	209,900	282,900	△ 73,000
◎ 道路橋りょう維持補修事業費充当債	10,300	0	10,300
○ 街路整備事業費充当債	463,500	479,000	△ 15,500
○ 村井駅周辺整備事業費充当債	435,700	238,100	197,600
◎ 公営住宅建設事業費充当債	11,400	0	11,400
◎ 公営住宅解体事業費充当債	49,700	0	49,700
○ 消防防災施設等整備事業費充当債 ・ 消防団車両整備事業、消防団詰所等整備事業	129,100	250,000	△ 120,900
○ 基幹博物館整備事業費充当債	1,880,000	2,913,600	△ 1,033,600
○ 辺地対策事業債 ・ 道路橋りょう維持補修事業（除雪機械整備事業） ・ 市道沢渡2号線（湯川1号橋）整備事業	79,600	1,200	78,400

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 過疎対策事業債	602,500	185,900	416,600
・ 奈川地区通信環境改善事業			
・ 上高地対策事業			
・ 地区福祉ひろば整備事業 (奈川地区)			
・ 道路改良事業			
・ 道路橋りょう維持補修事業 (除雪機械整備事業)			
・ 公民館等長寿命化事業 (奈川文化センター夢の森)			
・ 白骨温泉噴湯丘と球状石灰石保存整備事業			
・ 林道奈川安曇線改良事業			
・ 林道橋梁延命化事業 (白樺橋)			
◎ 令和3年度発生農林業施設災害復旧事業費充当債	2,700	0	2,700
○ 臨時財政対策債	1,830,000	5,420,000	△ 3,590,000
△ 保育園改築事業費充当債	0	29,100	△ 29,100
△ 美術館大規模改修事業費充当債	0	1,399,800	△ 1,399,800

イ 歳出

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【議会費】 △ 4.7%	443,640	465,290	△ 21,650
○ 人件費	387,660	414,100	△ 26,440
○ 議会運営費	47,130	40,700	6,430
<ul style="list-style-type: none"> < ◎議会ICT化推進事業 4,090千円 > 令和4年7月で契約が終了するタブレット端末と会議システムを更新するもの(事務局管理端末の増 8台→11台) ・消耗品費(タブレット端末附属品) 930千円 ・使用料(会議システム) 660千円 ・借上料(タブレット端末) 2,500千円 < ◎議員協議会室等音響設備更新事業 7,940千円 > 議員協議会室並びに第1、第2及び第3委員会室の音響設備を更新するとともに、傍聴室や理事者控室としても運用できるよう、各室間放送連携機能を追加するもの ・備品購入費 			
【総務費】 8.6%	10,715,860	9,864,890	850,970
○ 人件費	4,578,410	4,579,670	△ 1,260
<p>※ 人件費は款ごとの合計金額を掲載しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>一般会計人件費総額(前年度当初予算との比較) 17,932,470千円→18,561,240千円(628,770千円)</p> <p>主な増減の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 議員数の変動 △ 23,110千円 昇給 128,530千円 R3人事院勧告 △ 101,810千円 退職手当 157,730千円 会計年度任用職員数の変動 193,120千円 保育士等処遇改善 28,400千円 </div>			
○ 一般事務費(行政管理課分)	211,670	203,590	8,080
<p>(○包括外部監査費及び○負担金(行政管理課分)を統合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郵送料 111,020千円 ・使用料 30,020千円 ・文書収発委託料 33,150千円 			
○ 職員研修費	25,430	25,280	150
<ul style="list-style-type: none"> < DX人材育成事業 1,760千円 > 行政のデジタル化推進のため、外部研修への参加を通じ、専門技術向上及び実務知識を高めるための人材育成を図るもの ・報償費(自主研修助成) 1,000千円 ◎外部機関研修委託料 560千円 			
○ 一般事務費(契約管財課分)	55,830	21,810	34,020
<p>(○共通物品供給費から事業費の一部を組替)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(事務用消耗品) 31,800千円 ◎印刷費 2,950千円 ・電話料 15,710千円 			

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 車両管理費	114,790	112,140	2,650
・ 燃料費 (車両燃料費)	31,320千円		
・ 修繕料	38,510千円		
車検整備、定期点検、一般修理			
・ 車両購入費	7,650千円		
市長車及び公用車1台を更新するもの			
○ 一般事務費 (会計課分)	97,370	27,050	70,320
・ 手数料	19,260千円		
全庁分の窓口収納、口座振替等に係る手数料を会計課予算に組替			
○ 収納代行委託料	20,380千円		
全庁分のコンビニ等収納委託料を会計課予算に組替			
< ○公金納付のキャッシュレス推進事業	22,350千円 >		
施設使用料や市営住宅家賃等の納付書のキャッシュレス対応のため、必要なシステム改修等を行うもの			
・ 公金収納システム改修	17,250千円		
・ 財務会計システム構築	4,510千円		
○ 財産管理費 (財政課分)	326,450	17,080	309,370
・ 地域振興基金積立金	313,220千円		
ふるさとまつもと寄附金を積み立てるもの			
○ 市有財産管理費	48,030	83,430	△ 35,400
(○財産管理費 (契約管財課分) から名称変更)			
○ 庁舎管理費	242,920	376,330	△ 133,410
(○共通物品供給費から事業費の一部を組替)			
・ 庁舎清掃・管理委託料	87,610千円		
< 庁舎環境整備事業	72,130千円 >		
新庁舎建設計画の変更に伴い、既存庁舎の機能を維持するために必要な設備の更新、修繕等を実施するもの			
・ 修繕料	16,900千円		
本・東庁舎空調設備修繕、本・東・大手事務所エレベーター消耗部品修繕等			
○ 営繕工事費	54,510千円		
本・東庁舎及び大手事務所電話交換機更新工事等			
○ 総合計画 (総合戦略) 推進事業費	470	370	100
(○地方創生・SDGs推進事業費から名称変更)			
○ まつもと住まい誘致プロジェクト事業費	12,760	13,140	△ 380
(○松本暮らし定住化促進事業費から名称変更)			
◎ 人口定常化事業費	33,700	0	33,700
松本市で暮らす若い世代を支援することで、「人口の定常化」を図るもの			
< 結婚新生活支援事業	18,700千円 >		
結婚に伴う住宅取得費用等を補助するもの			
[対象] 夫婦ともに39歳以下(世帯所得400万円未満)の世帯			
[支給額] 上限40万円 (夫婦とも29歳以下は上限70万円)			

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
< 奨学金返還支援事業 15,000千円 > 奨学金返還額の一部を補助するもの [対象] 市内に居住し、市内に本社・本店を有する中小企業に就業する35歳未満の者 [支給額] 年度中に返還した奨学金の2/3以内 上限15万円/年、最大5年間			
○ ふるさとまつもと寄附金推進事業費 令和3年10月から返礼品を大幅に拡充し、寄附額のさらなる増加を図るもの ・ 返礼品発送管理委託料 127,090千円	154,950	6,470	148,480
○ 防災対策費（危機管理課分） （防災関係費から名称変更） ・ 消耗品費 21,510千円 < ◎防災服更新事業 14,620千円 > 職員に配備する防災服と管理方法を変更し、経費及び事務・活動の負担を軽減するもの ◎ 長野県総合防災訓練負担金 3,460千円 長野県と合同で防災訓練を実施するもの	52,330	16,590	35,740
○ 防犯対策費 （防犯関係費から名称変更）	9,500	6,660	2,840
○ 防災対策費（消防防災課分） （防災関係費から名称変更）	14,090	14,510	△ 420
○ 地域防災無線整備事業費 < 同報系防災行政無線整備事業 197,060千円 > 四賀・安曇・奈川地区の無線設備を更新するとともに、旧松本市のシステムに統一して整備するもの [事業年度] 令和元年度～令和4年度 [令和4年度事業] 四賀地区拡声子局撤去、竣工 ・ 工事請負費 172,300千円 < 移動系防災行政無線整備事業 148,500千円 > 無線設備規則の改正に伴い、令和4年に使用期限を迎える移動局209局の機器を更新するもの [事業年度] 令和3年度～令和4年度 [令和4年度事業] 機器設置工事 ・ 工事請負費	345,560	189,870	155,690
○ 業務システム事業費 （○ 業務システム構築事業費から名称変更） ・ システム構築委託料 439,860千円 ◎ デジタル基盤改革委託料 8,870千円 自治体システムの標準化にあたり、文字の同定作業を行うもの	475,690	359,040	116,650
○ O A 機器整備事業費 （○ O A化推進費と○ 業務システム運用事業費を統合） ・ 電話料（ネットワーク回線） 40,540千円 ・ 借上料（情報系機器） 60,460千円 ・ 庁内ネットワーク運用保守点検委託料 44,600千円	171,900	176,890	△ 4,990

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 情報セキュリティ対策事業費 (情報セキュリティ対策運用事業費から名称変更) ・ セキュリティ対策委託料 125,750千円 端末の仮想化基盤の運用	144,010	142,130	1,880
○ テレワーク推進事業費 モバイル端末の配備等、テレワークに必要な環境を整えるもの ・ 借上料 19,090千円	29,520	25,430	4,090
◎ 奈川地区通信環境改善事業費 奈川地区に光通信回線を整備するもの [全体計画] 令和4年度～令和7年度 [総事業費] 約4億8,000万円 [令和4年度事業] 整備に向けての調査設計 ・ 設計委託料	6,530	0	6,530
◎ キャッシュレス決済推進事業費 市役所窓口キャッシュレス決済対応端末を導入するもの ・ 借上料	3,480	0	3,480
◎ 公共施設予約オンライン決済事業費 公共施設予約システムにクレジットカード決済機能を追加するもの ・ システム改修委託料	2,970	0	2,970
◎ 電子申請推進事業費 市役所とのやり取りがオンラインで完結するよう、電子申請サービスの機能強化を図るもの ・ 使用料 2,780千円 ・ 電子申請活用支援委託料 1,370千円	4,150	0	4,150
◎ コミュニケーションネットワーク構築事業費 庁内にweb会議等に対応可能な通信環境を整備するもの ・ 庁内汎用インターネット環境構築委託料	24,600	0	24,600
◎ AI/RPA活用促進事業費 AI/RPAツールを活用し、業務の効率化を図るもの ・ AI/RPA活用委託料 4,060千円	6,100	0	6,100
◎ デジタル活用支援事業費 市民向けのスマホ講習会と地域のデジタル活用を支援できる人材育成を行うもの ・ デジタル活用支援委託料	2,000	0	2,000
○ 性の多様性理解促進事業費 (○ パートナーシップ宣誓関係事業費から名称変更) 性の多様性への理解を広めるため、動画の作成や小中学校等での講座を開催するとともに、専門相談窓口を開設し、当事者に寄り添った支援を行うもの ・ 報償費 920千円	1,690	450	1,240
○ 町会関係費 ・ 町会・地区町会関係事務交付金 55,850千円	144,380	146,360	△ 1,980
◎ 地域づくりセンター強化モデル事業費 (○ 地域づくり推進事業費から組替)	19,900	0	19,900

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
令和4年度から新たに4地区をモデル地区に追加し、令和3年度から継続する4地区と合わせ、地域づくりセンターの機能強化手法について検証を行うもの [継続地区] 庄内、島内、芳川、四賀 [新規地区] 寿、岡田、里山辺、奈川 ・ 地域自治支援交付金			
◎ 持続可能な奈川地区推進事業費 奈川地区の将来像を明確にするため、住民や関係団体とともに構成する協議会において、計画策定を行うもの ・ 持続可能な奈川地区推進計画負担金	7,550	0	7,550
○ 地域づくり推進事業費 ○ 高校生奨学補助金 2,460千円 安曇地区及び奈川地区において、高校への通学費用等の一部を補助するもの	20,790	34,730	△ 13,940
○ 支所庁舎管理費 ＜ 安曇支所空調設備整備事業 32,070千円 ＞ [事業年度] 令和3年度～令和4年度 令和4年夏に稼働開始予定	86,150	50,990	35,160
○ 音楽文化ホール管理運営費 ・ 管理委託料 78,980千円	106,710	108,530	△ 1,820
◎ 松本まちなかアートproject事業費 (○産業創発支援事業費(商工費)から事業費の一部を組替) アートイベントを通じて松本の魅力を向上させ、まちの賑わいを創出するもの ・ 報償費 1,010千円 ・ ホームページ運用保守委託料 390千円 ・ まつもと街なか大道芸負担金 10,000千円	11,400	0	11,400
○ まつもと市民芸術館管理運営費 ・ 管理委託料 434,620千円	588,260	468,410	119,850
○ まつもと市民芸術館事業費 ・ 芸術文化振興財団補助金 芸術文化の振興を図るため、財団主催の自主事業に対し補助するもの	100,000	100,000	0
○ 国際音楽祭事業費 ・ 国際音楽祭推進委託料 58,040千円 ・ セイジ・オザワ 松本フェスティバル実行委員会負担金 130,000千円	188,400	182,190	6,210
◎ 女子野球タウン推進事業費 女子野球を活用した女性スポーツの推進やジェンダー平等の実現を目的に、女子野球の普及発展や地域の活性化を図るもの ・ 報償費 220千円 ・ 動画作成委託料 300千円 ＜ 松本ローズカッププレ大会負担金 930千円 ＞ 令和5年度から開催予定の「松本ローズカップ」のプレ大会を開催し、松本の子どもたちに全国トップレベルの女子高校野球を観戦する機会を創出するとともに、野球教室の開	1,970	0	1,970

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
催を通じて女子野球の普及を図るもの < 女子野球タウンフォーラム負担金 520千円 > 女子野球界で活躍する監督や選手、ジェンダー平等社会の 専門家によるフォーラムを開催し、女子野球に対する機運 を高める機会を創出するもの			
◎ パラスポーツ普及啓発事業費 (○市民生涯スポーツ振興事業費から組替) 健全者も障がい者も一緒にスポーツができる環境を生み出し、 共生社会実現を推進するもの ・ 報償費 230千円 ・ 備品購入費 1,400千円	2,100	0	2,100
○ 負担金 ・ 松本マラソン負担金 120,510千円 第6回松本マラソンを実施するもの [定員] フルマラソン 10,000人 ファミリーラン(2km) 250組500人 [変更点] 開催月、フルマラソンのコースを変更	127,850	131,090	△ 3,240
○ スポーツ施設管理運営費 ・ 管理委託料(総合体育館他21施設) 349,510千円	524,440	568,400	△ 43,960
○ 総合体育館改修事業費 経年劣化による破損、故障等が目立ってきている総合体育館の 改修を計画的に行うもの [全体計画] 令和2年度～令和7年度 [事業内容] 空調設備改修、非構造部材耐震化及び内装改修、 観客席改修 [令和4年度事業] 空調設備改修工事、非構造部材耐震化及び 内装改修工事実施設計	137,630	204,060	△ 66,430
◎ 設計委託料(実施設計) 30,240千円 ・ 監理委託料 1,570千円 ・ 工事請負費 105,820千円			
○ 波田扇子田運動公園移設整備事業費 中部縦貫自動車道建設計画に伴い、施設の移設整備を行うもの [事業年度] 令和元年度～令和6年度 [総事業費] 約8億2,000万円 [令和4年度事業] 実施設計 ・ 設計委託料(実施設計)	26,310	8,080	18,230
◎ 波田中央運動広場除却事業費 松本市立病院移転建設に伴い、運動広場付帯設備の解体及び 用地売却、整備を行うもの [事業内容] 付帯設備解体、埋設物撤去、用地売却 [令和4年度事業] 管理棟及び照明2基解体 ・ 工事請負費 [関連業務] 運動広場南側の法面対策工事(病院建設課) 代替施設の建設予定地調整(波田地区地域づくりセンター)	26,070	0	26,070

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ 指定喫煙所設置事業費 松本市受動喫煙防止対策ガイドラインに基づき、指定喫煙所を設置するもの ・ 工事請負費（総合体育館1カ所） 3,410千円 ・ 工事請負費（野球場2カ所） 4,600千円	8,010	0	8,010
○ 市税等課税費 ・ システム改修委託料 18,220千円 地方税共通納税システムの対象税目拡大に対応するもの	62,760	44,530	18,230
○ 固定資産税等課税費 ○ 不動産鑑定（本鑑定）委託料 66,010千円 ○ 空中画像データ撮影及びオルソデータ作成委託料 31,840千円 令和6年の固定資産評価替えのため、不動産鑑定並びに航空写真の撮影及び画像データ作成を委託するもの < GISを利用した未特定家屋調査業務 4,930千円 > 固定資産税の公平・公正な課税のため、実態が把握できていない家屋の解消を図るもの ○ 借上料 320千円 調査業務用のタブレット端末を導入するもの ○ 経年判読調査委託料 3,800千円	150,290	51,660	98,630
○ 市税等徴収費 ・ 過誤納還付金 141,000千円	167,900	188,090	△ 20,190
○ 社会保障・税番号制度関係費 < マイナンバーカード臨時交付窓口開設事業（西部） 36,280千円 > マイナンバーカード交付数の増加が見込まれるため、イオン南松本店（南部）の臨時窓口に加え、西部の臨時窓口を情報創造館に開設するもの	149,570	203,560	△ 53,990
○ 参議院議員選挙執行費	50,520	31,810	18,710
◎ 知事選挙執行費	49,580	0	49,580
◎ 県議会議員選挙執行費	34,060	0	34,060
◎ 財産区議会議員選挙執行費	430	0	430
△ 総合計画策定事業費	0	5,730	△ 5,730
△ 衆議院議員選挙執行費	0	50,490	△ 50,490
【民生費】 4.8%	36,036,330	34,382,710	1,653,620
○ 人件費 < 子ども子育て安心ルーム（松本版ネウボラ）事業 > こどもプラザ4カ所に設置している、子ども子育て安心ルームに、引き続き専門職を配置するもの ・ 子育てコンシェルジュ 12,900千円	5,139,300	4,981,290	158,010

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費	74,890	0	74,890
・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金扶助費 74,720千円 新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮する世帯の自立を支援するため、自立支援金を支給するもの (令和3年7月から実施。申請期限は令和4年3月末)			
○ 一般管理費(福祉政策課分)	136,060	135,590	470
(○事務管理費から名称変更)			
・ 社会福祉基金積立金 62,250千円 指定管理者納付金等を積み立てるもの (松風園及びデイサービスセンター等(11施設)分)			
◎ 民生委員事務費	1,870	0	1,870
・ 記念品 1,730千円 退職民生委員・児童委員記念品			
◎ 厚生統計調査費	210	0	210
国民生活調査、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査を実施するもの			
・ 記念品 90千円			
○ 補助金(福祉政策課分)	153,130	153,130	0
・ 社会福祉協議会補助金 150,000千円			
○ 繰出金(保険課分)	1,419,200	1,411,490	7,710
・ 国民健康保険特別会計(事業勘定)			
○ 自立支援福祉事業費(障害福祉課分)	4,825,440	4,404,200	421,240
・ 介護給付(居宅介護・重度訪問介護等)扶助費 560,520千円			
・ 介護給付(施設入所支援)扶助費 408,590千円			
・ 介護給付(生活介護)扶助費 1,367,560千円			
・ 介護給付(療養介護)扶助費 172,880千円			
・ 訓練等給付(自立訓練・就労移行等)扶助費 1,212,170千円			
・ 訓練等給付(共同生活援助)扶助費 513,750千円			
・ 自立支援医療扶助費 313,370千円			
○ 障がい者地域生活支援事業費(障害福祉課分)	336,670	319,140	17,530
・ 相談支援事業委託料 46,430千円			
< 基幹相談支援センター運営委託料 19,190千円 > 令和2年度から近隣2市5村共同で基幹相談支援センターを設置したが、地域の実情に合わせ、令和4年度から市単独設置とするもの			
・ 日常生活用具給付等事業扶助費 55,980千円			
・ 移動支援事業扶助費 45,060千円			
・ 地域活動支援センター事業補助金 51,100千円			
・ 日中一時支援事業補助金 43,900千円			
○ 強度行動障がい者日中一時支援事業補助金 5,430千円 強度行動障がい者の日中の活動の場を確保し、家族の負担			

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
軽減を図るもの			
○ 福祉手当給付事業費	229,880	212,570	17,310
・ 特別障害者手当扶助費	96,330千円		
・ 心身障害者福祉手当扶助費	133,360千円		
○ 知的障がい者福祉費（障害福祉課分）	7,360	3,620	3,740
○ 強度行動障がい者住宅整備事業補助金	1,800千円		
自傷、他害等の行為のある強度行動障がい者を介護する家族の負担軽減のため、住宅改修に対し補助するもの			
○ 強度行動障がい者施設改修事業補助金	2,000千円		
強度行動障がい者を受け入れる施設を増やすため、施設の改修に対し補助するもの			
○ 福祉医療費給付事業費（障害福祉課分）	804,350	770,020	34,330
・ 障害者支援医療扶助費	796,980千円		
○ 自立支援福祉事業費（こども福祉課分）	588,830	483,420	105,410
・ 児童発達支援事業扶助費	80,640千円		
・ 放課後等デイサービス扶助費	453,770千円		
○ 地区福祉ひろば管理運営事業費	166,560	131,880	34,680
・ 報酬	90,000千円		
地区生活支援員の全地区への配置完了により、福祉ひろばコーディネーターを会計年度任用職員4類に統一			
・ 管理委託料	17,130千円		
地域づくりセンター体制強化モデル事業対象の8地区分は移管			
○ 地区福祉ひろば整備事業費	29,910	4,560	25,350
奈川文化センター夢の森へ奈川地区福祉ひろばを移転集約するもの			
○ 監理委託料	1,390千円		
○ 工事請負費	28,330千円		
○ 公的介護施設等整備事業費	213,310	53,530	159,780
介護保険施設等を整備するにあたり、事業者に対し、県補助金を活用して整備費用を助成するもの			
・ 公的介護施設等整備事業補助金			
○ 軽費老人ホーム補助事業費	145,280	143,300	1,980
軽費老人ホームにおいて、入所者の利用者負担額を減免した場合、その減免額分を補助するもの			
・ 軽費老人ホーム補助金			
介護職員処遇改善分として118万円を計上			
○ 松風園管理運営事業費	197,620	182,100	15,520
・ 管理委託料	173,380千円		
○ 城山介護老人保健施設管理運営事業費	25,790	2,870	22,920
・ 備品購入費	11,670千円		
温冷配膳車を更新するもの			
・ 工事請負費	14,120千円		
1階一般浴場天井改修及び自動水栓改修を実施するもの			
○ 老人福祉施設措置費	265,400	257,800	7,600
・ 養護老人ホーム扶助費（温心寮他7施設）			

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 一般管理費（高齢福祉課分）	5,480	2,490	2,990
○ システム改修委託料 2,620千円 介護保険指定機関等管理システムを改修するもの			
○ 在宅介護24時間あんしん支援事業費	29,590	26,790	2,800
・ ナイトケア利用料金助成事業扶助費 7,050千円 年間利用回数の上限を12回→24回に拡充			
○ 老人デイサービス事業費	25,780	16,910	8,870
・ 備品購入費 14,560千円 島立・奈川の防火カーテン、波田の特殊浴槽、北部のガスレンジを更新するもの			
・ 工事請負費 8,720千円 芳川・梓川のタイルカーペット張替、波田・奈川の蛍光灯LED化を実施するもの			
○ 介護保険事業計画見直し事業費	1,800	130	1,670
第9期介護保険事業計画に向け、高齢者等実態調査を実施するもの			
○ 繰出金（高齢福祉課分）	3,373,410	3,297,080	76,330
・ 介護保険特別会計			
○ 老人集いの家事業費	17,490	60	17,430
安曇地区の島々、稲核老人集いの家を解体し、そのうち橋場同施設は町会へ、沢渡同施設は診療所待合室として利用するもの			
・ 工事請負費 16,470千円			
○ 後期高齢者医療事業費	2,436,380	2,367,580	68,800
・ 後期高齢者医療広域連合（療養給付費）負担金 2,355,630千円 後期高齢者の医療費給付にかかる費用の1/12相当を市が負担するもの			
○ 繰出金（保険課分）	631,310	549,840	81,470
・ 後期高齢者医療特別会計			
○ 後期高齢者医療事業費（健康づくり課分）	165,170	161,650	3,520
・ 後期高齢者健診委託料 150,090千円			
○ こどもプラザ運営事業費	9,310	16,220	△ 6,910
（○子育て支援センター運営事業費から名称変更）			
○ 子育てサポーター訪問事業費	1,490	1,370	120
（○子育て家庭支援者派遣事業費から名称変更）			
○ 学習・交流・相談スペース運営事業費	9,920	3,360	6,560
ひきこもり状態にある小・中学生を対象とした居場所を設置し、学習支援等を行うもの			
・ 学習・交流・相談スペース運営委託料 3,360千円			
○ 工事請負費 6,350千円 施設（旧教員住宅）が老朽化していることから、建物を解体するもの			
○ 病児・病後児保育事業費	50,570	39,550	11,020
・ 病児保育事業委託料 50,170千円			

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
<p>病児保育事業者の経営安定化を図るため、国の補助制度に基づき、委託料を増額(10,152千円)するとともに、塩尻市、山形村、朝日村と協定を締結し、利用者の範囲を拡大するもの</p> <p>◎ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業費 (○安心子育て応援事業費から組替) ※私立園に対する収入補てん分を含めると事業費7,600千円 3歳未満児を家庭で保育している子育て世帯の経済的、精神的負担の軽減を図るため、市の子育て支援サービスに利用できる無料クーポンを配付するもの [対象事業] 従来のファミリー・サポート・センター事業に加え、保育園の一時預かり事業にも拡大(それぞれにクーポンを配付) [配付枚数] ファミリー・サポート・センター事業 ：1時間無料クーポン×20枚 一時預かり事業：2時間無料クーポン×20枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 5,080千円 ・ 印刷費 630千円 ・ 郵送料 120千円 ・ 私立保育所等一時保育促進基盤整備事業補助金(再掲) 1,770千円 <p>3歳未満児家庭サポートクーポン事業の実施により、一時預かり事業に無料クーポンが利用された場合の私立保育園に対する収入補てん分</p>	5,830	0	5,830
<p>○ 福祉医療費給付事業費(こども福祉課分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料 53,850千円 ・ 審査集計委託料 35,390千円 ・ 子育て支援医療扶助費 656,730千円 [拡充] 令和4年4月から福祉医療受給対象者を15歳から18歳までに拡大(101,070千円) ・ ひとり親家庭支援医療扶助費 105,290千円 [拡充] 16歳から18歳までの医療費について、償還払いから現物給付に変更 	859,530	682,690	176,840
<p>○ 子どもの居場所づくり推進事業費 (○子どもの未来応援事業費から名称変更) 食事・生活体験等を提供する、子どもの居場所を市内17会場(予定)で実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの居場所づくり交付金 軽食のみの提供も可とする「軽食版」を新設(192千円)、また、教員OBや学生等の学習支援者への謝礼となる「学習支援者加算」を新設(1,290千円) 	4,900	4,830	70
<p>○ 小児慢性特定疾病医療費給付事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費給付事業扶助費 140,410千円 	146,040	80,940	65,100
<p>◎ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 中核市移行に伴い、県から母子父子寡婦福祉資金貸付業務が移譲されたことに伴い、債権を譲受するもの (令和4年度から5年間の年賦払い)</p>	3,420	0	3,420

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利購入費 【債務負担行為】 限度額 13,680千円 期間 令和4年度～令和8年度 	(債務) 13,680		
○ 私立保育所等運営事業費	2,430,730	2,627,080	△ 196,350
<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立保育所等運営事業負担金 従前の運営事業負担金他、私立保育園、幼稚園等（全29園）に勤務する職員の令和4年10月以降の賃金改善に必要な経費を上乗せするもの（40,620千円） 			
○ 子育てのための施設等利用給付事業費 (○子育て支援施設等利用給付事業費から名称変更)	23,680	30,080	△ 6,400
○ 補助金（保育課分）	366,120	327,730	38,390
<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立保育所等一時保育促進基盤整備事業補助金 18,880千円 3歳未満児家庭サポートクーポン事業の実施により、一時預かり事業に無料クーポンが利用された場合の収入補てん分（1,770千円） ○ 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金 40,620千円 私立保育園、幼稚園等（全29園）に勤務する職員の令和4年9月までの賃金改善に必要な経費を補助するもの [財源] 国庫補助金10/10 			
○ 児童館管理運営費	542,440	496,990	45,450
<ul style="list-style-type: none"> < ◎児童館・児童センター入退室管理システム導入事業 4,530千円 > 放課後児童健全育成事業を実施している全29施設にICカードによるシステムを導入することにより、入退室の確認等事務の効率化や緊急時の保護者への連絡手段を確保するもの ・ 使用料 1,420千円 ・ 備品購入費 3,110千円 ・ 管理委託料（全27施設の指定管理） 527,330千円 児童館・児童センターに勤務する職員の賃金改善に必要な経費を上乗せするもの（26,060千円） 			
○ 留守家庭児童対策費	192,490	185,260	7,230
<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後児童健全育成事業委託料 94,100千円 放課後児童育成クラブに勤務する職員の賃金改善に必要な経費を上乗せするもの（5,070千円） ・ 放課後児童健全育成事業補助金 95,360千円 児童育成クラブ（学童）に勤務する職員の賃金改善に必要な経費を上乗せするもの（5,360千円） 			
○ 放課後児童クラブ整備事業費	11,550	38,860	△ 27,310
<ul style="list-style-type: none"> < ◎明善児童センター整備事業 > 内田児童館及び寿台児童館が狭あい化、老朽化していることから、明善小学校の敷地内に児童館事業及びつどいの広場事業を集約した児童センターを整備するもの [事業期間] 令和4年度～令和5年度 [総事業費] 1億9,434万円 [令和4年度事業] 地質調査、実施設計 			

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・調査委託料 3,800千円 ・設計委託料 7,750千円 			
○ 母子広域措置費	4,370	360	4,010
加害者からの追跡を避ける必要があるDV被害者に対し、市外の母子生活支援施設へ入所措置するもの			
<ul style="list-style-type: none"> ・広域入所扶助費 			
○ 保育所施設整備事業費	35,340	32,270	3,070
< 保育園屋根・床・FF暖房機改修事業 >			
[対象園] さくら保育園			
<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費 5,530千円 FF暖房機更新 ・工事請負費 29,810千円 屋根・床改修工事 			
○ 保育所管理運営費	1,367,630	1,074,500	293,130
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬(会計年度任用職員) 554,180千円 通年での予算計上としたことによる増(+259,750千円) ・賄材料費 315,210千円 ・保育園訪問看護委託料 39,600千円 医療的ケアが必要な児童に対して、訪問看護師による医療処置を実施するもの 			
◎ 保育園トイレ改修事業費	35,880	0	35,880
(○保育所施設整備事業費から組替)			
園児の生活環境の改善を図るため、洋式便器への更新、トイレ床の乾式化、手洗い水栓の自動化等の整備を行うもの			
[事業期間] 令和4年度～令和7年度(41園)			
[総事業費] 4億3,518万円			
[令和4年度事業] さくら保育園トイレ改修工事			
みつば保育園他13園実施設計			
<ul style="list-style-type: none"> ・設計委託料 20,120千円 ・工事請負費 15,760千円 			
◎ 保育園大規模改造事業費	2,880	0	2,880
概ね築40年が経過し、老朽化が著しい園舎を計画的に整備し、施設の延命化と良好な保育環境の確保を図るもの			
[対象園] 洸東保育園(築37年)			
[事業期間] 令和4年度～令和6年度			
[総事業費] 2億1,725万円			
[令和4年度事業] 劣化度調査			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査委託料 			
○ 生活保護費	3,124,040	3,094,270	29,770
<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護扶助費 3,106,050千円 			
△ 地区福祉ひろば利用拡大事業費	0	13,310	△ 13,310
(○地区福祉ひろば管理運営事業費に統合)			
△ 波田中央保育園改築事業費	0	34,450	△ 34,450

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【衛生費】 △ 2.7%	7,799,300	8,012,780	△ 213,480
○ 人件費	1,666,340	1,557,260	109,080
○ 緊急救急医療等推進費	115,620	116,460	△ 840
・ 初期緊急救急医療委託料 14,860千円			
・ 緊急救急医療等推進（医師会）補助金 94,500千円			
○ 保健センター管理費	81,550	46,450	35,100
・ 工事請負費 47,080千円 波田保健福祉センターの屋根を改修するもの			
○ 地域健康活動推進事業費	1,790	840	950
○ 計画作成委託料 1,030千円 第3期松本市健康づくり計画のデータを作成するもの			
○ 健康づくり体制推進事業費	12,600	13,050	△ 450
・ 報償費 9,140千円			
・ 健康づくり推進事業交付金 2,900千円 任期が令和4年度末までとなっている健康づくり推進員について、令和5年度から地区の意向により配置することにするため、各地区関係者と調整を進めるもの			
○ 食育推進事業費	1,360	700	660
第3期松本市食育推進計画に基づき、食に関する取組みを推進するもの			
○ 印刷費 330千円 バランスの良い食生活を啓発するリーフレットや働き盛り世代を対象としたレシピ集を作成するもの			
・ 食生活改善推進委託料 700千円 35地区で食生活改善の講習会を開催するもの			
◎ がん検診オンライン予約事業費	2,430	0	2,430
市民がパソコンやスマートフォンから検診予約ができるようにするもの			
○ 母子健康対策費	35,670	37,880	△ 2,210
< 乳幼児健康診査事業 15,710千円 >			
○ 少子化対策事業費	65,200	107,520	△ 42,320
< 産婦健康診査事業 14,620千円 >			
< 産後ケア事業 6,730千円 >			
< 不妊・不育治療助成事業扶助費 39,770千円 >			
・ 特定治療支援事業 16,200千円			
・ こうのとり支援事業(不妊治療助成) 23,420千円			
・ 不育症治療費、検査費用助成事業 150千円			
○ 妊婦一般健診推進事業費	183,600	182,410	1,190
・ 妊婦一般健診委託料 179,140千円			
・ 県外受診補助金 3,630千円			
○ 各種予防接種事業費	754,490	751,860	2,630
< こどものインフルエンザ予防接種助成事業 41,660千円 >			

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
生後6カ月から小学校6年生までの子どもを対象に接種費用の半額を助成するもの ・ 予防接種委託料（インフルエンザ分） 38,250千円			
○ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 PCR検査センターを設置し、検査体制を強化するもの [実施期間] 令和4年4月～9月 [場 所] 防災物資ターミナル [時 間] 13時30分～15時30分 [実施日等] 毎週月～金 ・ 報酬 3,690千円 ・ 報償費 2,340千円 ・ 手数料（PCR検査） 30,490千円	37,990	8,400	29,590
○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 ワクチン接種に必要な体制等の準備を進め、初回接種（1、2回目）及び追加接種（3回目）を実施するもの [実施期間] 令和4年9月まで [接種方法] ・ 医療機関での個別接種 ・ アルピコプラザでの集団接種 ○ 職員手当等 12,190千円 ・ ワクチン接種委託料 160,320千円 医療機関へ予診、接種等を委託するもの ・ 印刷・封入・封緘委託料 12,830千円 接種券、予診票、通知等の印刷・封入・封緘 ・ コールセンター運営委託料 56,800千円 市民及び医療機関からの相談や予約受付業務等の運営を委託するもの ○ 経過観察委託料 25,000千円 接種後の経過観察を実施するもの ○ 集団接種会場等運営委託料 223,330千円 会場設営や案内、巡回接種等包括的に業務を委託するもの	526,550	1,126,440	△ 599,890
◎ 食品ロス削減事業費 （○環境基本計画推進事業費から組替） < ○自治体運営型フードシェアリングサービスの導入 630千円 > 市内の食品小売店等が廃棄の迫る食品の販売情報をウェブサイト上で発信し、市民はスマートフォンやパソコンから希望する商品の注文予約ができるサービスを導入するもの ・ 使用料 530千円	4,500	0	4,500
◎ プラスチックごみ削減事業費 市民に使い捨て製品に依存したライフスタイルからの転換を促し、プラスチックごみの削減を推進するもの < テイクアウト容器リユースシステム構築事業 > 市内複数店舗で実施予定のリユース容器シェアリングサービスの事業化支援を行うもの	1,780	0	1,780

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・ テイクアウト容器リユースシステム構築委託料 【債務負担行為】 限度額 1,200千円 期間 令和4年度～令和6年度 	(債務) 1,200		
○ ゼロカーボン推進事業費 (○地球温暖化防止事業費から名称変更) ＜ ○地域エネルギー事業会社運営体制構築支援事業 26,050千円 ＞ 再生可能エネルギー関連事業の中心的役割を担う事業会社の設立に向けて、事業内容や事業性、運営体制等について検討を行うもの(会社設立は令和5年4月以降) ・ 地域エネルギー事業会社運営体制構築委託料 25,940千円	104,450	42,400	62,050
<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅用温暖化対策設備設置補助金 77,300千円 			
◎ 波田駅周辺地区脱炭素化推進事業費 市立病院をはじめ波田駅周辺地区の公共施設を中心に再生可能エネルギーの導入を一体的に進め、脱炭素の街型拠点モデルの実現を目指すもの ・ 再エネ等導入検討業務委託料	9,460	0	9,460
◎ マイボトル利用促進事業費 信州大学との連携により、市内各所に給水機を設置し、湧水や民間設置の給水機を含むウォータースポット情報の一体的な発信を行うもの ・ 印刷費 290千円 ・ 備品購入費(給水機5台) 1,060千円	1,350	0	1,350
○ 環境衛生推進費(環境保全課分) (○環境衛生指導費から名称変更)	4,750	4,430	320
○ 環境衛生推進費(環境業務課分) (○環境衛生指導費から名称変更)	54,180	54,680	△ 500
○ 葬祭センター管理運営費 ＜ 葬祭センター非常用電源設備整備事業 57,750千円 ＞ 地震、台風等の災害時に葬祭センターが停電した場合に備え、非常用発電機を設置するもの	171,510	116,070	55,440
○ 公害対策関係費 (○地下水対策事業費を統合)	28,760	28,350	410
○ 一般事務費(環境保全課分) (○事務管理費を統合)	1,390	290	1,100
◎ 災害時保健医療活動体制整備事業 松本市医療救護活動マニュアルの改訂と、災害時に開設する医療救護所の医薬材料を更新するもの ・ 報償費 60千円 ・ 医薬材料費 160千円	240	0	240
○ 感染症対策事業費 ・ 手数料 79,450千円 新型コロナウイルス感染症みなし行政検査に係る診療報酬審査支払手数料や検体検査手数料	285,080	172,840	112,240

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査委託料 70,220千円 新型コロナウイルス感染症みなし行政検査委託料 ・ 電話相談委託料 105,280千円 感染症の疑いのある人と医療機関をつなぐため、受診相談コールセンターを設置するもの ・ 感染症患者入院医療費扶助費 18,470千円 患者の自己負担分を公費負担するもの 			
○ 動物愛護管理推進事業費	10,000	2,340	7,660
<ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費 1,160千円 犬猫舎の電気温水器やエアコンを整備するもの ・ 保護動物飼養管理委託料 1,000千円 保護した動物の休日の飼養管理を委託するもの ・ 犬の登録・管理・予防注射委託料 3,310千円 ・ 地域ねこ管理活動支援事業補助金 1,850千円 地域猫の去勢や不妊手術に関する費用の一部を助成するもの 			
○ 清掃業務管理費（環境・地域エネルギー課分）	1,247,540	1,194,510	53,030
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松塩地区広域施設組合負担金 			
○ ごみ収集業務費	332,250	338,690	△ 6,440
<ul style="list-style-type: none"> （○塵芥収集業務費から名称変更） ・ 運搬料（可燃・不燃ごみ収集） 310,270千円 			
○ ごみ減量対策事業費（環境業務課分）	209,270	215,780	△ 6,510
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運搬料（資源物、雑びん・ペットボトル収集） 102,870千円 ・ 施設管理委託料（リサイクルセンター指定管理） 30,850千円 ・ 資源物収集補助金 24,260千円 < ○製品プラスチック再資源化事業 470千円 > 令和5年4月から容器包装プラスチック以外のプラスチックの分別回収を開始するのにあたり、市民への周知を行うもの ・ 印刷費 			
◎ 事業所及び集合住宅のごみ減量推進事業費	200	0	200
<ul style="list-style-type: none"> （○ごみ減量対策事業費から組替） 事業所や集合住宅から排出されるごみの分別、処理及び収集の適正化を図るもの [令和4年度事業] 許可業者がごみの収集を行っている市内の集合住宅を対象に排出実態調査を実施するもの ・ 郵送料 			
○ ごみ処理関連施設周辺整備対策事業費	40,520	8,110	32,410
<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理関連施設周辺の環境整備を行うとともに、施設周辺の地元対策事業を行うもの ・ 用地購入費 27,520千円 平瀬川西公民館の駐車場用地 ・ 最終処分場周辺地区環境保全交付金 4,610千円 [拡充]山田地区の地域づくりに資する遊歩道整備分 			

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ ごみ埋立処理費 (○塵芥埋立処理費から名称変更)	49,810	48,700	1,110
○ エコトピア山田再整備事業費 エコトピア山田再整備方針に基づき、再整備を進めるもの [事業期間] 令和元年度～令和8年度 [供用開始] 令和9年度 [令和4年度事業] 既存廃棄物移設工事、環境影響評価、新処分場建設に向けた測量、地質調査、基本設計等 ・ 設計委託料 9,830千円 【債務負担行為】 限度額 22,920千円 期間 令和4年度～令和5年度 ・ 地質調査委託料 7,810千円 【債務負担行為】 限度額 18,210千円 期間 令和4年度～令和5年度 ・ 測量委託料 1,740千円 【債務負担行為】 限度額 4,030千円 期間 令和4年度～令和5年度 ・ 工事請負費(既存廃棄物移設) 423,360千円	993,700	1,027,060	△ 33,360
○ 公衆トイレ管理費 (○公衆便所管理費から名称変更)	15,520	21,560	△ 6,040
【労働費】 △ 5.9%	137,040	145,620	△ 8,580
○ 人件費	57,270	62,080	△ 4,810
○ 勤労者福祉センター管理費 ○ 備品購入費 3,430千円 貸館専用の可搬型Wi-Fiを整備するもの	21,180	18,780	2,400
【農林水産業費】 △ 20.1%	2,381,510	2,981,210	△ 599,700
○ 人件費	557,540	580,330	△ 22,790
○ 農業振興地域整備計画管理費 ＜ ○農業振興地域整備計画総合見直し事業 4,480千円 ＞ 県の農業振興地域整備基本方針に基づき定めた農業振興地域整備計画を、法令に基づき5年に一度見直すもの [事業期間] 令和4年度～令和6年度 [令和4年度事業] 農用地等面積・土地利用調査、農業振興協議会等への協議等 ・ 調査委託料 【債務負担行為】 限度額 3,890千円 期間 令和4～5年度	5,430	450	4,980
◎ 農業振興関連施設管理費 (○多目的研修センター管理費、○四賀地区農業振興関連施設管理費、○西部地区農業振興関連施設管理費、○農林漁業体験実習館管理費を統合)	23,040	0	23,040
◎ 農作物等災害緊急対策事業費 (令和3年度は9月補正予算に計上)	620	0	620

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
令和3年4月に発生した凍霜害で被害を受けた農業者に対し、 県との協調補助により支援を行うもの ・ 農作物等災害資金利子補給補助金 制度資金を利用した際の利子に対し補助するもの			
◎ 農畜産物販売促進事業費 (○農畜産物マーケティング推進事業費及び○6次産業化 支援事業費を統合)	5,630	0	5,630
< 農畜産物販売促進事業 2,950千円 > 松本産の農畜産物のブランド化、販路拡大等を進め、農業 所得の向上につなげるもの ・ 伝統野菜作付奨励補助金 300千円 (松本健康野菜等作付奨励補助金から名称変更) ・ 農畜産物販売促進事業補助金 1,900千円 (6次産業化支援補助金から名称変更) [拡充] 補助メニューに非対面型販路開拓(ECサイト構 築)を追加 [補助率] 1/2(限度額 30万円)			
・ 子ども・若者農業体験支援事業補助金 2,210千円			
○ 農業者育成事業費	36,300	54,970	△ 18,670
・ 未来を担う農業経営者支援事業補助金 20,000千円 農業の担い手を育成するため、経営規模の拡大や農業収入 の増加を目指す認定農業者等に対し、農業機械等の取得費 用の一部を補助するもの [対象者] 認定農業者、家族経営協定締結者、認定新規就 農者 [対象経費] 1件50万円以上の農業用機械、施設の取得 [補助率] 2/3(限度額 50万円~200万円)			
○ 経営継承・発展等支援事業補助金 10,000千円 (令和3年度は9月補正予算に計上) 地域の中心的な農業経営体等の後継者が、経営継承後の経 営発展に関する計画を策定し、取り組む経費に対して補助 するもの [補助率] 10/10(限度額 100万円/者)			
◎ 新規就農者育成事業費	31,970	0	31,970
(○農業者育成事業費から組替)			
< 就農者育成対策事業 11,720千円 > JA・県・市の協働により、新規就農希望者を対象に実践 的な農業研修を行い、地域農業の中心となる担い手を育成 するとともに、地域への定着を図るもの ・ 新規就農者育成対策事業負担金 11,580千円 研修生への支援内容を拡充するもの [拡充] 生活支援金の増額 7万円/月→1年目10万円/月、 2・3年目8.5万円/月に増額 家賃補助の追加 上限1万円/月(18歳未満の子が いる場合上限2万円/月)			
・ 農業次世代人材投資事業補助金 20,250千円 独立、自営就農時の年齢が49歳以下で、就農後5年まで の認定新規就農者の経営を支援するもの			

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[対象者] 認定新規就農者 [交付額] 150万円/年 ◎ スマート農業推進事業費 認定農業者等が、ロボット技術やICT等の先端技術を活用したスマート農業を実践するための機械、施設等を導入する際に、その費用の一部を補助するもの ・ スマート農業推進事業補助金 [対象者] 認定農業者、中心経営体、農業法人等 [補助率] 1/2 (限度額 200万円)	8,000	0	8,000
○ 森林整備事業費 (○森林造成事業費から名称変更)	51,800	51,640	160
○ 美鈴湖もりの国周辺施設管理費 ・ 工事請負費 11,860千円 [主な工事] 給水ポンプ設備更新工事 (9,790千円)	17,810	7,310	10,500
○ 単独林道整備事業費 < 林道奈川安曇線B線舗装改修事業 17,820千円 > [事業期間] 令和元年度～令和8年度 [総事業費] 1億4,490万円 [令和4年度事業] 表層打換え工 L=300m < 西部地区林道橋梁延命化事業 17,160千円 > インフラ長寿命化個別施設計画に基づき、林道橋梁等の改修を実施するもの [事業期間] 令和3年度～令和7年度 [総事業費] 1億9,082万円 [対象橋梁] 29橋 [令和4年度事業] 林道奈川線白樺橋調査詳細設計 (1,840千円) 林道奈川線白樺橋支承取替設計 (7,220千円) 林道橋梁改修 5橋 (8,100千円)	54,870	51,240	3,630
○ 森林再生活用事業費 (○松枯れ対策事業費から名称変更) ・ 松枯れ予防事業委託料 174,610千円 被害先端地における更なる被害拡大防止を図るため、令和3年度の施工量の2割増を見込むもの 樹幹注入は、森林再生検討会議での意見を踏まえ、令和3年度で終了とするもの ◎ ビニールシート回収処分委託料 1,540千円 林内に残置されている伐倒くん蒸用非分解性ビニールシートと薬剤空ボトルの回収に向けて、歩掛調査を実施するもの (回収は令和5年度から5カ年で実施) ◎ 防災林整備委託料 1,140千円 保安林以外で災害発生の恐れがある被害林を防災林として整備するため、測量調査を実施するもの (整備は令和5年度から5カ年で実施) ・ 工事請負費 38,650千円 生活道路沿線における危険枯損木の伐採 [補助事業分] 15,550千円 (508㎡)	253,300	280,990	△ 27,690

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[市単分] 21,150千円 (691㎡)			
○ 林道維持管理費 (○単独耕地事業費を統合) ＜ 林道よもぎこぼ線復旧事業 78,470千円 ＞ モルタル吹付法面の崩落に伴う本復旧を行うもの [事業期間] 令和3年度～令和4年度 [総事業費] 1億1,390万円 [令和4年度事業] コンクリート吹付工事	160,690	91,980	68,710
○ 林業総務費 (○林業振興費から名称変更し、○一般事務費を統合)	7,330	7,710	△ 380
○ 補助林道整備事業費 【林道美ヶ原線】 13,470千円 [令和4年度事業] 路面改良 L=33m 【林道宮ノ入線】 16,080千円 [令和4年度事業] 路面改良 L=187m 【林道奈川安曇線】 40,720千円 [令和4年度事業] 路面改良 L=50m	70,270	95,370	△ 25,100
○ カラマツ材販路拡大事業費 ・ 市有林整備委託料 7,470千円 奈川地区の市有林においてカラマツの主伐を実施するもの ○ 製品試作委託料 520千円 松本市産カラマツ材の利用をPRするため、ベンチやテーブル等の試作品を製作するもの ・ 販路拡大事業補助金 1,200千円 県産のカラマツ材を使用した住宅の新築やリフォームに対し、使用量に応じた補助を行うもの	9,260	5,930	3,330
○ 森林経営管理制度推進事業費 森林環境譲与税を活用し、適切な経営管理が行われていない民有林を集約し、市による直接管理や林業経営者への委託等により整備していくもの ・ 調査委託料 2,870千円 経営管理に関する意向調査を実施するもの [令和3年度～令和4年度] 奈川地区 ・ 森林環境譲与税活用基金積立金 83,690千円	86,660	73,340	13,320
◎ 経営支援対策費 (○農業労働力補完支援事業費及び○農産物生産振興対策事業費を統合)	15,220	0	15,220
◎ 野菜・果樹・花き振興費 (○そ菜花き振興費及び○果樹振興費を統合) ・ 産地生産基盤パワーアップ事業補助金 16,600千円 (・強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業補助金から組替) 松本ハイランド農業協同組合が行う、すいか共選所選果設備更新事業に対し、市単分補助金を5年間に分けて交付するもの(2年目/5年間)(令和3年度事業完了) [事業主体] 松本ハイランド農業協同組合 [総事業費] 12億890万円	25,400	0	25,400

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 多面的機能支払交付金事業費 耕作地放棄の防止や農地の多面的機能維持を目的とした地域共同活動(草刈り、植栽等)に対して補助金を交付するもの 〔令和4年度〕活動組織 47組織 実施予定面積 4,410ha	309,500	295,720	13,780
○ 県営土地改良事業費 主な事業 ＜ 畑地帯総合整備事業＞ 【中下原平林】 39,680千円 〔事業期間〕平成27年度～令和4年度 〔総事業費〕17億5,000万円 〔事業内容〕畑かんがい施設、農道整備 ＜ かんがい排水事業＞ 【新村堰】 8,880千円 〔事業期間〕令和元年度～令和4年度 〔総事業費〕1億8,000万円 〔事業内容〕用水路等整備 ＜ 防災減災事業＞ 【今村堰】 5,060千円 〔事業期間〕令和3年度～令和5年度 〔総事業費〕1億7,000万円 〔事業内容〕頭首工等整備	71,680	69,560	2,120
◎ 水利施設管理強化事業費 (○国営造成施設管理体制整備促進事業費から組替) ・ 施設管理補助金 国営事業で整備された頭首工、ポンプ場等の農業水利施設の管理を担う土地改良区に対し、維持管理費の一部を補助するもの	10,630	0	10,630
△ 団体営土地改良事業費 ＜ △農業水路等長寿命化・防災減災事業 △ 11,850千円＞ 令和3年度事業完了	0	14,190	△ 14,190
【商工費】 18.4%	8,135,910	6,873,160	1,262,750
○ 人件費	400,060	404,160	△ 4,100
○ 創業者支援事業費 ・ 新規開業家賃補助事業補助金 41,290千円 〔補助率〕1年目：4/10(上限12万円/月) 2年目：2/10(上限6万円/月)	44,390	52,200	△ 7,810
○ 中小企業金融対策事業費 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の資金需要の増に対応するもの ・ 中小企業金融対策預託金 6,020,000千円 ・ 中小企業金融対策資金信用保証料補助金 151,360千円 ・ 中小企業金融対策資金利子補助金 220,880千円	6,392,240	5,311,900	1,080,340

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ クラフトのまち推進事業費 (○地場産業振興費から組替) 芸術家の創作活動・作品発表の場の提供による工芸の五月の日常化や、クラフトフェアまつもとの開催費用への支援により、クリエイティブ産業の創出を図るもの ・ 工芸の五月実行委員会負担金 8,340千円 ・ クラフトフェアまつもと開催支援事業補助金 4,100千円 クラフトフェアまつもとの開催に係る交通対策費用を補助するもの	12,440	0	12,440
◎ テレワーク事務所設置支援事業費 (○企業事務所等誘致事業費から組替) 企業等が本社等の業務をテレワークで行うために市内サテライトオフィスを開設する場合に、その費用の一部を補助するもの ・ テレワーク支援事業補助金 [拡充] 賃借料に対する補助額の増(7.5万円→10万円/月以内)、対象経費の拡大(改修費用等を追加)、限度額の増(90万円→200万円)	4,060	0	4,060
◎ 脱炭素型大規模投資支援事業費 市内へのゼロカーボン産業の集積を図るため、ゼロカーボン産業に取り組むために大規模投資を行う事業者に対して補助金を交付するもの ・ 脱炭素型大規模投資支援事業補助金 30,000千円 [補助要件] 工場、事務所等の新・増改築及び設備導入に係る投資額3億円以上 [補助率] 投資額の3%(限度額30,000千円)	30,120	0	30,120
○ 松本ヘルス・ラボ推進事業費 市民との協働による健康産業の形成を目指し、企業等との連携による松本発の製品の企画等を通じて健康産業の促進と市民の健康増進を図るもの ・ アドバイザー業務委託料 2,000千円 ・ 松本ヘルス・ラボ負担金 26,780千円 ・ 実証実験助成事業補助金 5,000千円	34,560	33,150	1,410
○ 産業創発支援事業費 ＜ I C T活用地域産業振興事業 35,260千円 ＞ サザンガクを中心に、I C T人材の育成による生産性の向上や人材の集結・交流によるイノベーション創出等を図るもの ・ I C T活用地域産業振興事業負担金 35,130千円 ◎ 工業ビジョン策定負担金 3,520千円 平成29年度に10年間の計画期間で策定した松本市工業ビジョンが令和4年度に計画5年目を迎えることから、情勢変化に応じた中間見直しを実施するもの ＜ 中枢中核都市の機能強化 27,000千円 ＞ 既存の補助制度の拡充により、圏域の中核となり得る企業の製品開発や販路拡大、本市への移転等を支援するもの	118,150	184,630	△ 66,480

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○地域中核企業施設等設置事業補助金 5,000千円 地域中核企業施設等整備事業により取得した施設、設備に係る固定資産税相当額を補助するもの			
◎ アルプスリゾートブランディング事業費 ・ アルプスリゾートブランディング事業負担金 アルプスエリアの多様な魅力を、統一的なプロモーションにより効果的に発信し、誘客活動を強化するもの	19,370	0	19,370
◎ 乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費 ・ 基本構想・計画策定委託料 15,140千円 老朽化した乗鞍観光センター及びその周辺を、ゼロカーボンパークの拠点として再整備するもの ・ 普及啓発事業負担金 2,030千円 ゼロカーボンパークとしての魅力向上のため、セミナーやワークショップを行うもの	17,370	0	17,370
○ 観光宣伝事業費 ・ 就航先都市誘客促進事業委託料 25,020千円 信州まつもと空港の就航先（札幌・大阪・神戸・福岡）からの誘客を促進するもの	96,940	203,280	△ 106,340
○ 観光団体育成事業費 ・ 信州まつもとと空港地元利用促進協議会負担金 16,360千円 県内及び就航先に対し、路線PRと利用促進助成を行うもの	93,020	103,810	△ 10,790
○ 国際観光都市推進事業費 < ◎ 海外誘客プロモーション事業 11,760千円 > コロナ後のインバウンド市場早期回復に向け、海外認知度の向上と誘客促進を図るもの ・ 広告宣伝委託料 7,140千円 ・ イベント出展、セールス委託料 1,910千円	24,050	27,390	△ 3,340
◎ 三ガク都魅力発信プロモーション事業費 (○観光宣伝事業費から組替) ・ 国内誘客プロモーション事業委託料 新型コロナウイルス感染症の影響により、減少した観光客の回復及び観光消費の増加を図るため、誘客促進キャンペーンを実施するもの [拡充] 夏の周遊促進キャンペーン 7月～10月 冬の宿泊促進キャンペーン 12月～2月	26,620	0	26,620
◎ 観光データ調査分析事業費 観光客の動向調査及び位置情報ビッグデータ解析を組合せ、戦略的なプロモーション実施に必要なデータの収集・分析を行うもの ・ 観光データ調査分析委託料	8,000	0	8,000
◎ 光と氷の城下町フェスティバル事業費 (○観光宣伝事業費から組替) 氷彫フェスティバル、イルミネーションなどのイベントを一体的に実施し、冬季における集客向上を図るもの ・ 光と氷の城下町フェスティバル負担金	73,990	0	73,990

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 山岳観光施設整備事業費 < 上高地公衆トイレ改築整備事業 39,990千円 > 老朽化と国際化に対応するため、上高地にある3カ所の市有公衆トイレを改築するもの [全体計画] 平成30年度～令和6年度 [令和4年度] 大正池：井戸ポンプ更新 徳沢：浄化槽設置、電線管路敷設 ・工事請負費	94,300	24,470	69,830
< 山岳観光施設解体事業 48,860千円 > 計画に基づき、老朽化した施設を解体するもの ・工事請負費 47,990千円			
○ アルプスエリア観光施設事業費 ・管理委託料 77,900千円 ・営繕工事費 21,050千円 [主な工事] 乗鞍観光センターEV充電スタンド設置工事 湯けむり館源泉配管更新工事	116,040	117,700	△ 1,660
○ 観光施設営繕費 < 松茸山荘本館解体事業費 130,150千円 > 老朽化により、平成26年11月から休止している松茸山荘本館の解体工事を行うもの ・清掃委託料 2,110千円 ◎工事請負費 128,040千円	143,640	26,320	117,320
【土木費】 8.7%	9,275,220	8,532,420	742,800
○ 人件費	1,306,170	1,293,840	12,330
○ 上高地対策事業費 徳沢・横尾地区において、管理用道路等を整備するもの [全体計画] 平成27年度～令和9年度 [総事業費] 約19億6,300万円 [令和4年度事業] 管理用道路整備及び電力管理設工事（1工区、2工区）、右岸側橋台工、付帯工事等 ・ 監理委託料 3,150千円 【債務負担行為】 ・ 工事管理委託料（2工区） 限度額 3,020千円 期間 令和4～5年度 ・ 工事請負費 189,780千円 【債務負担行為】 ・ 管理用道路整備工事（2工区） 限度額 95,000千円 期間 令和4～5年度 ・ 橋りょう架替工事（A2橋台） 限度額 66,500千円 期間 令和4～5年度	203,910	39,300	164,610
◎ 波田駅周辺整備事業費 波田駅周辺の環境整備を行うことにより、交通結節点としての機能を高め、利便性や安全性の向上を図るもの [令和4年度事業] 計画策定 ・ 計画策定委託料	19,260	0	19,260

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎ グリーンインフラ推進事業費 松本まちなかグリーンインフラアクションプランを策定し、自然環境が持つ多様な機能を活用した緑と賑わい溢れる市街地空間の創造を目指すもの 〔令和4年度事業〕 計画策定、検討委員会設置 ・ 報償費 240千円 ・ 費用弁償 80千円 ・ 計画策定委託料 8,570千円	8,890	0	8,890
◎ 松本波田道路推進事業費（建設総務課） 市が主体となって追加IC整備をすることにより、松本波田道路の利便性の向上及び地域の活性化を図るもの 〔令和4年度事業〕 追加IC調査業務 ・ 調査委託料	8,780	0	8,780
◎ 交通まちづくりにぎわい創出事業費 （○交通対策事業費から組替） ○ 交通まちづくりにぎわい創出事業補助金 歩行者や公共交通を優先した交通によるにぎわい創出の取組みに対し、補助を行うもの	6,500	0	6,500
○ パークアンドライド推進事業費 ○ 工事請負費 9,610千円 平田駅パークアンドライド駐車場の発券機及び精算機をキャッシュレス決済対応の機器へ更新するもの	18,210	8,250	9,960
○ 鉄道対策事業費 ・ 上高地線大規模改修事業補助金 66,790千円 アルピコ交通(株)の10カ年計画（令和3年度～12年度）に基づき、国・県との協調補助の他に市単独嵩上げ補助を行うもの ・ 鉄道駅バリアフリー化事業補助金 36,940千円 南松本駅の改修事業に対し補助するもの 〔令和4年度事業完了予定〕	103,730	194,690	△ 90,960
◎ 上高地線復旧支援事業費 ・ 上高地線復旧支援渚駅周辺整備事業補助金 10,640千円 渚駅代行バス乗降所の旅客誘導等に係る経費及び運行再開後の松本駅への鉄道保安設備の復旧に係る経費等を補助するもの ・ 上高地線橋梁復旧支援事業補助金 68,000千円 田川橋梁の災害復旧に係る事業費に対して補助するもの	78,640	0	78,640
◎ 公共交通公設民営化事業費 （○交通対策事業費から組替） ＜ 地域公共交通新制度移行支援業務 22,000千円 ＞ 事業者選定プロセス実行支援など、新しい運行制度による公共交通の運行開始に向けた支援業務を委託するもの	33,290	0	33,290
○ バス対策事業費 ・ バス運行委託料 46,930千円 市営バス四賀線、奈川線	145,510	150,510	△ 5,000

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
・ バス運行補助金 西部コミュニティバスほか7路線 94,890千円			
○ 周遊バス運行事業費 タウンズニーカー4コースの運行を委託するもの	89,040	90,380	△ 1,340
○ 自転車安全利用対策費 松本駅お城口自転車駐車場工事完了により減	43,600	117,860	△ 74,260
・ 自転車駐車場管理委託料 [令和4年度] 中条駐車場再開 33,210千円			
◎ 自転車通行空間整備事業費 自転車の通行空間を整備し、自転車関連事故の防止と自転車通行環境の向上を図るもの [全体計画] 令和4年度～令和8年度 [総事業費] 121,550千円 [令和4年度事業] 矢羽根及びピクトグラムの設置 (市道1223号線他)	24,310	0	24,310
◎ 小規模自転車駐車場整備事業費 ・ 小規模自転車駐車場整備事業補助金 店舗等が自転車駐車場を整備する際の費用を補助するもの	1,060	0	1,060
○ 駅前広場管理費 ＜ 松本駅前広場駐車場整備事業 17,360千円 ＞ アルプス口広場駐車場のゲートシステムを更新するもの ・ 工事請負費	77,650	84,420	△ 6,770
○ 歩行空間あんしん事業費 ＜ 市道3017号線(寿北) 21,870千円 ＞ 波打ち歩道の改修 ＜ 寿台地区路肩整備 25,230千円 ＞	47,100	26,460	20,640
○ 単独交通安全施設等整備事業費 ＜ 市道2559・2077号線(県3丁目) 31,680千円 ＞ ＜ 市道6827号線(笹賀) 8,470千円 ＞ ＜ 市道8508号線(新村) 2,680千円 ＞	114,730	117,870	△ 3,140
○ 単独道路橋りょう維持補修事業費 ・ 除雪委託料 104,890千円 ・ 工事請負費(市道維持補修) 500,190千円	720,800	730,050	△ 9,250
○ 道路橋りょう維持補修事業費(防災安全) ・ 道路構造物定期点検委託料 95,900千円 5年に1度の定期点検を実施するもの [令和4年度事業] 委託点検箇所：190橋 ・ 工事請負費 37,000千円 道路構造物修繕工事を行うもの。また、舗装長寿命化修繕計画に基づき舗装修繕を行うもの	132,900	112,600	20,300
◎ リフレッシュロード事業費 流通及び生活に密着した幹線道路を、舗装補修だけではなく、植栽・歩道・道路付属施設など、総合的な整備を行うもの [令和4年度事業] 市道8102号線(島内)	50,000	0	50,000
◎ 負担金(建設総務課分) ・ 県施行道路事業負担金	1,350	0	1,350

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[令和4年度事業] 国道147号線(平瀬) 平瀬口交差点から安曇野市境までの道路改良(4車線化) ◎ 道路改良事業費(国土強靱化) (道路改良事業(社会資本)から組替) < 市道7003号線(合庁南線先線) > [全体計画] 平成21年度～令和4年度、総延長1,040m [総事業費] 14億2,200万円 [令和4年度事業] 道路改良、用地購入、補償等	227,140	0	227,140
○ 道路改良事業費(防災安全) < 市道波田98号線(波田：森口) 102,120千円 > [全体計画] 平成20年度～令和4年度、総延長2,037m [総事業費] 9億4,000万円 [令和4年度事業] 道路改良、用地購入、補償 < 市道2181号線(浅間温泉) 44,530千円 > [全体計画] 平成28年度～令和5年度、総延長320m [総事業費] 4億9,000万円 [令和4年度事業] 道路改良、用地購入、補償	146,650	99,580	47,070
○ 単独道路新設改良事業費 < 生活道路整備 8路線 132,560千円 > < 交付金事業単独分 17,140千円 >	150,800	147,660	3,140
○ 松本波田道路推進事業費(建設課) < 追加IC整備(和田・新村) > [全体計画] 平成28年度～令和8年度、総延長2,950m [総事業費] 12億3,400万円 [令和4年度事業] 工事測量、用地測量	32,700	51,900	△ 19,200
○ 橋りょう長寿命化事業費(道路メンテナンス) (○橋りょう長寿命化事業費(防災安全)から名称変更)	180,820	153,200	27,620
○ 橋りょう整備事業費(辺地対策) < 市道沢渡2号線(湯川1号橋)(沢渡) > [全体計画] 令和元年度～令和7年度 [総事業費] 3億6,800万円 [令和4年度事業] 橋りょう下部工、右岸護岸工、補償	66,270	1,280	64,990
○ 橋りょう整備事業費(社会資本) < 市道7553号線(月見橋)(笹部～島立) 138,250千円 > [全体計画] 平成26年度～令和10年度、総延長500m [総事業費] 28億997万円 [令和4年度事業] 用地購入、補償等	138,250	184,100	△ 45,850
○ 雨水渠改良事業費 < 県第一雨水幹線(県) 25,570千円 > [全体計画] 平成25年度～令和5年度 [総事業費] 10億2,759万円 [令和4年度事業] 開削工(L=134m)、補償 < 丸の内排水区雨水幹線(丸の内) 215,090千円 > [全体計画] 平成28年度～令和6年度 [総事業費] 6億444万円	240,660	115,000	125,660

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[令和4年度事業] 開削工(L=370m)、補償			
○ 松本城三の丸エリア整備事業費 (○都市中心拠点整備事業費から名称変更) 世界水準の歴史観光エリアを目指し、三の丸エリアの官民連携の推進組織を構築し、取組みを進めるもの ◎ ビジョン推進委託料	8,890	11,200	△ 2,310
○ 都市計画策定事業費 ◎ 都市構造調査・分析委託料 20,380千円 < 都市計画基礎調査 16,480千円 > 5年に1度、県からの委託事業として、人口、土地利用などの現状及び将来見通しについて調査するもの < 都市構造の可視化分析 3,900千円 > 住民基本台帳を基に、公共交通徒歩圏など、都市計画の施策立案に必要な情報の分析を行うもの	45,930	34,430	11,500
○ 景観計画推進事業費 (景観形成事業費から名称変更)	4,520	1,920	2,600
○ 村井駅周辺整備事業費 市南部の交通拠点として環境整備を進めるもの [事業年度] 平成28年度～令和7年度 [総事業費] 52億6,107万円 [令和4年度事業] 東西自由通路・駅舎整備：工事施行委託 東西アクセス通路・駐輪場整備：用地補償、駐輪場造成等 【債務負担行為】 ・ 自由通路新設及び半橋上駅舎本体工事施行委託料 限度額 2,373,600千円 期間 令和4～6年度 ・ 土留擁壁設置施行委託料 限度額 100,000千円 期間 令和4～5年度	1,194,590	527,110	667,480
○ 空き家利活用推進事業費 (空き家対策事業費から名称変更) ◎ 空き家実態調査委託料 4,110千円 松本市空家等対策計画の見直しのため、最新の空き家情報を把握するもの ・ 空き家利活用事業補助金 5,250千円 新規補助メニューの追加により、施策の拡充を図るもの	10,500	6,830	3,670
○ 管理不全空き家対策費 (衛生費から組替) ・ 工事請負費 4,360千円 略式代執行により除却工事及び外壁補修工事を行うもの	11,340	2,440	8,900
○ 街路事業費(都市構造) (○街路事業費(都市再生)から名称変更) < 中条白板線(巾上) 74,500千円 > [全体計画] 平成24年度～令和4年度、総延長265m [総事業費] 14億6,000万円 [令和4年度事業] 工事、補償等 < 中条白板線(白板) 285,100千円 > [全体計画] 平成27年度～令和6年度、総延長120m	603,700	645,000	△ 41,300

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[総事業費] 15億5,000万円 [令和4年度事業] 工事、用地購入、補償等 < 市道1223号線 (城西) 193,000千円 > [全体計画] 平成30年度～令和4年度、総延長180m [総事業費] 4億8,800万円 [令和4年度事業] 工事、補償等 < 市道2518号線 (中央) [公園通り] 51,100千円 > [全体計画] 平成30年度～令和5年度、総延長160m [総事業費] 3億810万円 [令和4年度事業] 工事施行委託、補償等			
○ 街路事業費 (防災安全)	408,000	323,000	85,000
< 出川浅間線 (里山辺工区) 308,000千円 > [全体計画] 平成30年度～令和13年度、総延長1,030m [総事業費] 36億8,000万円 [令和4年度事業] 用地購入、補償等 < 小池平田線 (庄内～深志) 100,000千円 > [全体計画] 令和3年度～令和13年度、総延長1,040m [総事業費] 55億円 [令和4年度事業] 詳細設計、用地測量、補償調査			
○ 単独街路事業費	575,750	157,850	417,900
(○単独松本城周辺整備事業費を統合) [補助金・交付金事業単独分] ・中条白板線 (白板) 47,080千円 ・市道1223号線 (城西) 21,700千円 ・内環状北線 (大手) 36,780千円 ・市道1057号線 (城西) 326,160千円 用地取得に遅れが生じ、令和3年度予算を再計上するもの ・出川浅間線 (里山辺) 42,420千円 [その他単独事業] ・松本駅北小松線 (県) 39,700千円 ・調査委託料 (第7次道路整備五箇年計画) 7,450千円			
○ 松本城周辺整備事業費 (都市構造)	393,500	372,880	20,620
(○松本城周辺整備事業費 (都市再生) から名称変更) < 内環状北線 (大手) 252,500千円 > [全体計画] 平成23年度～令和5年度、総延長280m [総事業費] 29億5,500万円 [令和4年度事業] 工事、用地、補償等 < 市道1056号線 (城西) 49,600千円 > [全体計画] 令和元年度～令和7年度、総延長240m [総事業費] 4億3,700万円 [令和4年度事業] 工事、補償等 < 市道1507号線 (大手) [土手小路] 91,400千円 > [全体計画] 平成30年度～令和4年度、総延長183m [総事業費] 1億5,600万円 [令和4年度事業] 工事、補償等			

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 公園維持管理費 ・ 管理委託料 121,390千円	207,600	197,150	10,450
◎ アルプス公園小鳥と小動物の森大規模改修事業費 [全体計画] 平成29年度～令和8年度 [総事業費] 3億2,500万円 [令和4年度事業] ニホンザル舎及びホンドタヌキ舎改修、ニホンザル舎解体、 水鳥舎及び小獣舎実施設計	149,520	0	149,520
◎ アルプス公園自然活用検討事業費 (令和3年度は9月補正予算に計上) アルプス公園全体の魅力向上のため、アルプス公園北側の自然 活用推進や南側の利活用向上などを協議する検討委員会を設置 するもの ・ 報償費 240千円 ・ 費用弁償 80千円	320	0	320
○ 市営住宅管理費 ・ 市営住宅管理委託料 173,890千円	186,020	187,540	△ 1,520
◎ アスベスト飛散防止対策事業費 ・ アスベスト除去事業補助金 国及び県の補助の期間が延長されたため、再開するもの	750	0	750
○ 建築確認事務費 ・ 指定道路等台帳委託料 5,120千円 指定道路管理システムのデータの検証及び修正を行うもの	7,490	2,830	4,660
◎ 大規模盛土造成地変動予測調査事業費 大規模盛土造成地を、国が定めたガイドラインに基づき調査 するもの [令和4年度事業] ボーリング調査(中山台)等	28,070	0	28,070
○ 地域住宅等整備事業費(社会資本) < 住宅ストック総合改善事業 119,020千円 > [令和4年度事業] 受水槽改修工事：石芝団地B・C・E棟、 竹淵団地D・E棟 結露対策及び防水保護層改修工事：南松本団地A棟 屋根改修工事(長寿命化)：野溝団地A・B棟 < 公営住宅等整備事業 127,300千円 > [令和4年度事業] 二子団地解体、寿団地(寿3丁目)の一部解体	246,320	90,410	155,910
○ 住宅建設関連事業費 市営住宅解体工事を地域住宅等整備事業費(社会資本)で実 施するため減	6,470	80,910	△ 74,440
◎ 市営住宅若者世帯向け改修事業費(社会資本) 若者の生活スタイルに合わせたリノベーションを行うことによ り、子育て世帯の入居を促進するもの [令和4年度事業] 南松本団地、野溝団地、竹淵団地	22,960	0	22,960
△ アルプス公園整備事業費 (公園維持管理費及びアルプス公園小鳥と小動物の森大規模改	0	84,690	△ 84,690

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
修事業費へ組替) △ 単独松本城周辺整備事業費	0	785,310	△ 785,310
【消防費】 △ 4.6%	2,699,390	2,829,160	△ 129,770
○ 負担金 ・ 松本広域連合負担金 (消防費)	2,083,240	2,167,240	△ 84,000
○ 人件費 [処遇改善] 消防団員報酬や出動報酬の引上げ、報酬を団員へ直接支給 ＜ 報酬 144,100千円 ＞ ・ 消防団員報酬 70,200千円 ・ 消防出動報酬 72,860千円 ・ 水防出動報酬 1,040千円	300,720	199,170	101,550
○ 消防団員費 ・ 報償費 (退職報償金) 44,150千円 退職団員見込 (令和3年度 80人→令和4年度 113人) ・ 消防団運営費交付金 8,650千円 [処遇改善] ポンプ操法関連経費と詰所管理費を加算 ・ 消防団分団運営費交付金 11,560千円 [処遇改善] 1分団あたりの交付額を引上げ	126,510	107,210	19,300
○ 消防活動費 ・ 費用弁償 3,750千円 消防出動報酬 (手当相当分のみ) を「○人件費」に組替 ・ 借上料 2,800千円 消防団に配備するパソコン等リース料 1,100千円	29,200	67,420	△ 38,220
○ 単独消防設備等整備事業費 導入後22年経過した消防団車両を更新するもの ・ 車両購入費	56,270	106,180	△ 49,910
○ 単独消防施設等整備事業費 建築後30年経過した消防団詰所を改築するもの ・ 設計委託料 9,950千円 [令和4年度] 第15分団 (野溝)、第21分団 (寿台) ・ 工事請負費 72,830千円 [令和4年度] 第13分団 (神林)	83,240	161,570	△ 78,330
【教育費】 △ 8.3%	14,102,840	15,382,840	△ 1,280,000
○ 人件費 ・ 複式学級対応職員 38,120千円 [処遇改善] 報酬月額単価を県費講師並に引き上げ	2,948,680	2,919,200	29,480
◎ 学都松本寺子屋事業費 学校や家庭以外の居場所で子どもたちの学習を支援する人材と団体をつなぐ仕組みを整え、その団体の活動に交付金を交付するもの ・ 学都松本寺子屋事業交付金 [交付内容] 事業開始交付金 100,000円/カ所 (上限) 事業運営交付金 2,900円/回 (上限)	3,210	0	3,210

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
学習支援者加算 1,500円/回 (教員0B等) 1,000円/回 ◎ 特色・魅力のある学校づくり事業費 通学区域に関係なく就学できる小規模特認校への送迎に係る保護者の負担軽減を図るもの [小規模特認校制度導入校] 安曇小中学校 (令和3年度) ・ 借上料 安曇小中学校への通学用スクールタクシー (3台) [運行区間] 波田支所～安曇小中学校間 [保護者負担] 小学校 1,500円/月 中学校 3,000円/月	5,350	0	5,350
○ 一般事務費 (教育政策課) < ◎教育政策支援事業 1,290千円 > 教育分野に精通する有識者の専門的な知見を得て、松本市の教育政策の一層の推進を図るもの ・ 教育政策支援事業委託料 専門的な知見に基づく、具体的な政策への企画提案と政策推進支援を委託するもの	2,480	2,190	290
○ インクルーシブ教育推進費 (○特別支援教育推進費から名称変更) インクルーシブ教育推進を目的とした教職員研修の充実と組織体制の整備を図るもの ・ 報償費 430千円	1,120	820	300
○ 要保護・準要保護児童就学援助事業費 (小学校費) 経済的理由により就学が困難な家庭を対象に、教育費の一部を援助するもの [拡充] 校外活動費について、宿泊の有無に関わらず支給	110,620	120,010	△ 9,390
○ 授業用校用備品充実整備費 (小学校費) ・ 学校用備品購入費 65,520千円 < 二酸化炭素濃度計の購入 7,330千円 >	85,450	462,200	△ 376,750
◎ 学校教育情報化推進事業費 (小学校費) (○授業用校用備品充実整備費、○ICT教育推進事業費から組替) ICT機器の配備、ICTを活用した学習環境の整備を推進し、学校教育の情報化を推進するもの < ◎学校と保護者とのコミュニケーションツールの整備 4,620千円 > 統合型校務支援システムに、学校と保護者双方向でコミュニケーションが行えるオプション機能を追加するもの ・ システム操作研修委託料 260千円 ・ 校務支援システム負担金 (追加オプション分) 4,360千円	504,340	0	504,340
○ 長寿命化改良事業費 (小学校費) 学校施設の延命化を図り、耐力度不足の校舎等については改築を行うもの [令和4年度事業] 本郷小学校：耐力度・アスベスト調査	363,640	48,890	314,750

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
波田小学校：基本設計、第1期工事実施設計 菅野小学校、梓川小学校：第1期工事等 ・ 設計委託料 59,070千円 波田小学校：基本設計・第1期工事実施設計 菅野小学校、梓川小学校：第2期工事実施設計 【債務負担行為】 ※歳出予算は、令和3年度国の補正予算に伴う事業として、令和3年度2月補正で計上（繰越） [菅野小学校第1期工事] ・ 監理委託料 (債務) 15,550 限度額 15,550千円、期間 令和4年度～令和5年度 ・ 工事請負費 768,570 限度額 768,570千円、期間 令和4年度～令和5年度 [梓川小学校第1期工事] ・ 監理委託料 (債務) 11,300 限度額 11,300千円、期間 令和4年度～令和5年度 ・ 工事請負費 601,130 限度額 601,130千円、期間 令和4年度～令和5年度 ◎ プール整備事業費 15,170 ・ 借上料 3,290千円 改修費用抑制のため、学校外プール設備を借り上げて水泳学習を実施し、新たな水泳学習の推進を図るもの [実施対象校] 開智小学校 ・ 工事請負費 11,880千円 波田小学校プール循環設備改修工事 ○ 学校トイレ整備事業費（小学校費） 17,250 児童の生活環境の改善を図るため、トイレの洋式化及び乾式化を行うもの [全体計画] 令和3年度～令和5年度 ・ 設計委託料 筑摩小、旭町小、清水小、島立小、芝沢小、芳川小、山辺小、二子小、並柳小の計9校 ○ 要保護・準要保護生徒就学援助事業費（中学校費） 87,370 経済的理由により就学が困難な家庭を対象に、教育費の一部を援助するもの [拡充] 校外活動費について、宿泊の有無に関わらず支給 ○ 授業用校用備品充実整備費（中学校費） 61,960 ・ 学校用備品購入費 48,430千円 < 二酸化炭素濃度計の購入 5,490千円 > ◎ 学校教育情報化推進事業費（中学校費） 335,440 （○授業用校用備品充実整備費、○ICT教育推進事業費から組替） ICT機器の配備、ICTを活用した学習環境の整備を推進し、学校教育の情報化を推進するもの < ◎学校と保護者とのコミュニケーションツールの整備 3,180千円 >			
		0	15,170
	17,250	9,460	7,790
	87,370	92,840	△ 5,470
	61,960	304,300	△ 242,340
	335,440	0	335,440

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
統合型校務支援システムに、学校と保護者双方向でコミュニケーションが行えるオプション機能を追加するもの ・システム操作研修委託料 180千円 ・校務支援システム負担金(追加オプション分) 3,000千円			
○ 学校トイレ整備事業費(中学校費) 生徒の生活環境の改善を図るため、トイレの洋式化及び乾式化を行うもの [全体計画] 令和3年度～令和5年度 ・設計委託料 菅野中、梓川中、波田中の計3校	6,100	9,990	△ 3,890
○ 子育てのための施設等利用給付事業費 (○子育て支援施設等利用給付事業費から名称変更) ・施設利用給付扶助費 179,090千円 ◎ 多様な集団活動利用者支援事業扶助費 1,200千円 幼児教育・保育無償化の対象外であって、一定の要件を満たす幼児施設等を利用する3歳以上の幼児の保護者に対し、利用料の一部を給付するもの [対象者] 長野朝鮮初中級学校幼稚班、信州やまほいく認定の認定外保育施設の利用者	183,860	196,580	△ 12,720
◎ 幼稚園業務ICT化事業費 市立幼稚園3園において、令和4年8月から業務システムを導入し、保護者の利便性の向上を図るもの ・電話料 1,050千円 ・システム構築委託料 2,120千円 ・工事請負費(Wi-Fiエリア化工事) 630千円	4,480	0	4,480
○ あがたの森文化会館管理運営費 < 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業 172,820千円 > 旧松本高等学校校舎の耐震補強工事を実施するもの [耐震補強工事] 平成29年度～令和5年度 [外壁塗装工事] 令和3年度～令和5年度 [アスベスト除去] 令和3年度～令和4年度 [令和4年度事業] 本館西棟の耐震補強・外壁塗装工事 講堂及び本館アスベスト除去 ・工事請負費 161,420千円	186,180	167,590	18,590
○ 公民館講座事業費 ・印刷費 19,450千円 公民館報の作成(18,750千円) (○公民館報作成事業費から統合)	35,710	17,100	18,610
○ 公民館管理運営費 ・工事請負費 34,000千円 < 灯油地下埋設配管地上化工事 19,090千円 > [対象施設] 島立公民館、本郷公民館、岡田公民館	264,860	347,480	△ 82,620
○ 公民館等長寿命化事業費 < 奈川文化センター夢の森 257,810千円 > [事業期間] 令和3年度～令和4年度	375,980	20,340	355,640

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
◎監理委託料 7,120千円 ◎工事請負費 250,690千円 < Mウイング 106,530千円 > [事業期間] 令和3年度～令和7年度 ・Mウイング改修事業負担金(屋根、外壁等改修工事) < 松南地区公民館 11,640千円 > [事業期間] 令和4年度～令和5年度 ・設計委託料(実施設計)			
◎ 図書館のあり方検討及び長寿命化事業費 松本市図書館未来プランを策定するとともに、中央図書館の施設・設備長寿命化を図るもの ・ 調査委託料 中央図書館について、施設・設備の改修箇所を把握するため、劣化度調査を実施するもの	10,840	0	10,840
○ 図書館システム管理費 (○図書館コンピュータシステム管理費から名称変更)	22,890	21,770	1,120
○ 旧開智学校校舎保存活用事業費 [全体計画] 令和2年度～令和6年度 [令和4年度事業] 耐震対策工事、消防防災工事実施設計、売店棟改修工事 ・ 設計委託料(防災設備工事実施設計) 7,590千円 ・ 監理委託料(耐震対策工事分) 4,800千円 ・ 工事請負費 127,490千円 耐震対策工事(2年目)、売店棟改修	139,920	27,960	111,960
○ 基幹博物館整備事業費 [全体計画] 平成29年度～平成30年度 基本設計 平成30年度～令和元年度 実施設計 令和2年度～令和4年度 施工、展示製作 令和5年度 供用開始 [総事業費] 約90億円 [施設規模] 延床面積7,775㎡、階層3階、高さ17.85m [令和4年度事業] 建築工事、展示製作、初度調弁等 ・ 調査委託料 29,940千円 地下水影響調査、工事後影響調査 等 ・ 展示製作委託料(3年目、最終) 716,100千円 ・ 工事請負費(3年目、最終) 2,497,100千円 ・ 初度調弁費 153,930千円 資料収納棚、事務室・来館者用スペースの備品	3,491,550	3,563,420	△ 71,870
◎ 基幹博物館管理運営費 建築完了から開館(令和5年秋)までの間、基幹博物館を管理するもの ・ 電気料 19,350千円 ・ 保守点検委託料 6,150千円	36,490	0	36,490
○ 埋蔵文化財保護事業費 < 出川南遺跡29次発掘調査(県受託事業) 18,890千円 > < 県町遺跡22次発掘調査(民間受託事業) 5,180千円 >	111,500	100,340	11,160

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 小笠原氏城館群史跡整備事業費 ・ 計画策定委託料 3,290千円 整備基本計画の策定(令和4年度～令和5年度)	5,390	7,320	△ 1,930
○ 白骨温泉噴湯丘等保存管理事業費 特別天然記念物白骨温泉噴湯丘と球状石灰石について、保存活用計画に基いた適切な保存管理を行いながら、活用に向け整備するもの [全体計画] 平成27年度～令和5年度	7,930	3,510	4,420
○ 測量(事業用地測量) 1,600千円 ○ 測量・設計(整備工事分) 5,040千円			
◎ 国宝松本城南・西外堀復元事業費 (○単独南・西外堀復元事業費、○国庫補助南・西外堀復元事業費を統合) 国宝松本城周辺整備と歴史的風致維持向上の一環として、松本城南・西外堀を「水をたたえたお堀」として復元するもの [全体計画] 平成18年度～令和9年度 [令和4年度事業] 発掘調査、用地取得(令和4年度完了予定)	710,780	0	710,780
・ 用地購入費 134,800千円 15筆(南外堀6筆、西外堀9筆) ・ 補償料 459,220千円 13筆(南外堀7筆、西外堀6筆)			
○ 美術館管理運営費 ・ 管理委託料 191,340千円	201,530	101,270	100,260
○ 美術館事業費 < 正倉院展 33,190千円 > [会期] 令和 4年 4月21日～ 6月12日 < 草間彌生版画展 14,720千円 > [会期] 令和 4年 7月23日～ 9月25日 < 鹿児島市立美術館名品展 23,830千円 > [会期] 令和 4年10月 8日～11月27日 < 70歳以上公募展 11,230千円 > [会期] 令和 5年 2月18日～ 3月26日	125,340	29,330	96,010
◎ 教育文化センター再整備事業費 「子どもの学びに携わる」人材がサイエンスに関する最新の知見を身に着けることができる、人材育成の拠点として再整備するもの [令和4年度事業] 専門家を交えた施設整備内容の検討、先進事例視察、基本計画策定	330	0	330
・ 報償費 310千円 ・ 普通旅費 20千円			
○ 学校給食センター管理運営費 ・ 給食運搬委託料 62,480千円 ・ 炊飯加工委託料 81,260千円 学校給食の炊飯と給食の運搬を委託するもの ・ 工事請負費 34,300千円 給食センターに必要な施設・設備の改修を行うもの	435,040	415,120	19,920

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 学校給食物資購入事業費 [配食人数] 19,343人 (児童・生徒：17,580人、教職員等：1,763人)	1,113,280	1,130,710	△ 17,430
△ 海洋教育パイオニアスクール事業費 (令和3年度事業終了)	0	1,500	△ 1,500
△ 地区公民館整備事業費 (令和3年度で、里山辺公民館移転整備事業完了)	0	487,430	△ 487,430
△ 美術館大規模改修事業費	0	1,877,610	△ 1,877,610
【災害復旧費】 162.4%	264,980	101,000	163,980
◎ 令和3年度発生耕地災害復旧事業費 令和3年8月の大雨で被災した農業用施設の復旧を行うもの	264,980	0	264,980
△ 令和2年度発生道路橋りょう災害復旧事業費	0	101,000	△ 101,000
【公債費】 0.3%	9,248,180	9,219,780	28,400
○ 市債償還元金	8,915,850	8,895,990	19,860
○ 市債償還利子	332,240	323,690	8,550
【諸支出金】 △ 8.0%	1,999,040	2,171,980	△ 172,940
○ 繰出金（上下水道事業会計） ・ 水道事業会計 204,470千円 ・ 下水道事業会計 1,291,920千円	1,496,390	1,564,340	△ 67,950
○ 繰出金（病院事業会計） ・ 四賀の里クリニック 33,520千円 ・ 市立病院 469,130千円 (基本分) (政策医療等分) 262,870千円 (投資分) (企業債分) 206,260千円 基本分の積算法を変更 [変更前] 普通交付税算定のための基準財政需要額や特別交付税の市立病院分を積上げ [変更後] 経営目標に基づく政策医療の不採算見込額を積上げ	502,650	607,640	△ 104,990
【予備費】 △ 23.9%	150,000	197,160	△ 47,160
○ 予備費	150,000	197,160	△ 47,160

(2) 特別会計

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【母子父子寡婦福祉資金貸付金】 △ 9.2%	29,840	32,870	△ 3,030
(歳入)			
○ 一般会計繰入金	9,420	11,100	△ 1,680
○ 貸付金元金収入	8,600	10,250	△ 1,650
◎ 前年度繰越金	11,110	0	11,110
△ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費充当債	0	10,700	△ 10,700
(歳出)			
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	17,280	26,330	△ 9,050
・ 母子父子寡婦福祉資金貸付金			
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費(事務費分)	10,130	6,540	3,590
○ システム改修委託料 3,920千円 コンビニ収納に対応するためのシステム改修			
◎ 予備費	2,430	0	2,430
【霊園】 △ 2.9%	176,550	181,770	△ 5,220
(歳入)			
○ 中山霊園墓所使用料	42,260	37,010	5,250
○ 中山霊園墓所管理手数料	42,500	42,510	△ 10
○ 前年度繰越金	71,910	84,510	△ 12,600
(歳出)			
○ 人件費	12,070	12,080	△ 10
○ 松本地区霊園管理費	40,400	39,910	490
・ 管理委託料 中山霊園、蟻ヶ崎霊園及び並柳霊園指定管理			
◎ 繰出金	230	0	230
窓口収納、口座振替手数料分を一般会計へ繰り出すもの			
○ 合葬式墓地整備事業費	8,610	3,030	5,580
< 屋内型合葬式墳墓整備 6,830千円 > 現共同埋蔵場所が令和5年度末に定数に達する見込みのため、新たな屋内型合葬式墳墓を整備するもの [施設規模] 鉄筋コンクリート造平屋建、35㎡ [全体計画] 令和4年度 地質調査、構造設計、測量 令和5年度～令和6年度 施工 [総事業費] 約5,600万円			
○ 墓所補修整備事業費	18,910	10,550	8,360
○ 中山霊園第3次造成事業費	13,390	140	13,250
新たな墓地需要に応えるため、4㎡区画の墓所を59区画整備するもの			
○ 工事請負費 13,250千円			
○ 墓地管理台帳整備事業費	3,130	1,710	1,420
墓地管理システムをコンビニ収納及びキャッシュレス化に対応するため、改修するもの			
○ システム改修委託料 1,420千円			

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較																																														
	令和4年度	令和3年度																																															
○ 公債費	1,510	1,520	△ 10																																														
○ 予備費	75,460	58,300	17,160																																														
△ 中山霊園ユニバーサルデザイン化事業費 令和3年度で事業完了	0	50,520	△ 50,520																																														
【地域排水施設事業】 10.0%	102,580	93,220	9,360																																														
(歳入)																																																	
○ 合併処理浄化槽使用料	44,510	44,680	△ 170																																														
○ 一般会計繰入金	54,450	48,520	5,930																																														
◎ 公営企業会計適用債 固定資産台帳作成業務	3,600	0	3,600																																														
(歳出)																																																	
○ 特定地域生活排水事業費 ・ 管理委託料 (浄化槽維持管理・清掃) 47,550千円	68,350	58,980	9,370																																														
○ 固定資産台帳作成委託料 令和6年度に公営企業会計へ移行するため、固 定資産台帳を作成するもの 3,620千円																																																	
○ システム構築委託料 コンビニ収納及びキャッシュレスに対応した使 用料システムを導入するもの 5,150千円																																																	
○ 公債費	34,230	34,240	△ 10																																														
【国民健康保険 (事業勘定)】 2.2%	24,464,500	23,940,980	523,520																																														
(単位：人、千円)																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R4当初 A</th> <th>R3当初 B</th> <th>当初の増減額 C=A-B</th> <th>増減率 D=C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保険者数</td> <td>46,046</td> <td>47,923</td> <td>△ 1,877</td> <td>△ 3.9%</td> </tr> <tr> <td> 一般</td> <td>46,046</td> <td>47,923</td> <td>△ 1,877</td> <td>△ 3.9%</td> </tr> <tr> <td> 退職</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>29,438</td> <td>31,123</td> <td>△ 1,685</td> <td>△ 5.4%</td> </tr> <tr> <td>保 険 税</td> <td>4,784,760</td> <td>4,788,790</td> <td>△ 4,030</td> <td>△ 0.1%</td> </tr> <tr> <td> 一般</td> <td>4,784,560</td> <td>4,788,280</td> <td>△ 3,720</td> <td>△ 0.1%</td> </tr> <tr> <td> 退職</td> <td>200</td> <td>510</td> <td>△ 310</td> <td>△ 60.8%</td> </tr> <tr> <td>給 付 費</td> <td>17,020,960</td> <td>16,831,930</td> <td>189,030</td> <td>1.1%</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	R4当初 A	R3当初 B	当初の増減額 C=A-B	増減率 D=C/B	被保険者数	46,046	47,923	△ 1,877	△ 3.9%	一般	46,046	47,923	△ 1,877	△ 3.9%	退職	0	0	0	0.0%	世帯数	29,438	31,123	△ 1,685	△ 5.4%	保 険 税	4,784,760	4,788,790	△ 4,030	△ 0.1%	一般	4,784,560	4,788,280	△ 3,720	△ 0.1%	退職	200	510	△ 310	△ 60.8%	給 付 費	17,020,960	16,831,930	189,030	1.1%
項 目	R4当初 A	R3当初 B	当初の増減額 C=A-B	増減率 D=C/B																																													
被保険者数	46,046	47,923	△ 1,877	△ 3.9%																																													
一般	46,046	47,923	△ 1,877	△ 3.9%																																													
退職	0	0	0	0.0%																																													
世帯数	29,438	31,123	△ 1,685	△ 5.4%																																													
保 険 税	4,784,760	4,788,790	△ 4,030	△ 0.1%																																													
一般	4,784,560	4,788,280	△ 3,720	△ 0.1%																																													
退職	200	510	△ 310	△ 60.8%																																													
給 付 費	17,020,960	16,831,930	189,030	1.1%																																													
(歳入)																																																	
○ 国民健康保険税	4,784,760	4,788,790	△ 4,030																																														
○ 県補助金 ・ 保険給付費等交付金 (普通交付金) 16,891,170千円 ・ 保険給付費等交付金 (特別交付金) 434,960千円	17,326,130	17,049,680	276,450																																														
○ 一般会計繰入金 ・ 保険基盤安定繰入金 (保険税軽減分) 654,580千円 ・ 保険基盤安定繰入金 (保険者支援分) 439,480千円	1,419,200	1,411,490	7,710																																														
○ 未就学児均等割保険料繰入金 12,700千円																																																	

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
・ 職員給与等繰入金 163,830千円 ・ 出産育児一時金等繰入金 48,720千円 ・ 財政安定化支援事業繰入金 78,640千円 ・ 後期高齢者医療事業繰入金 16,890千円 ・ 福祉医療費給付事業繰入金 4,360千円			
○ 前年度繰越金	878,040	624,380	253,660
(歳 出)			
○ 総務費	141,270	150,820	△ 9,550
○ 保険給付費	17,020,960	16,831,930	189,030
・ 一般被保険者療養給付費 14,290,290千円			
・ 一般被保険者療養費 140,720千円			
・ 一般被保険者高額療養費 2,416,550千円			
・ 出産育児一時金 73,080千円			
・ 葬祭費 13,400千円			
・ 結核精神給付金 41,860千円			
○ 傷病手当金 1,450千円			
○ 国民健康保険事業費納付金	5,988,380	6,092,560	△ 104,180
・ 一般被保険者医療給付費分 4,124,540千円			
・ 一般被保険者後期高齢者支援金等分 1,354,080千円			
・ 介護納付金分 505,060千円			
○ 保健事業費	247,600	259,390	△ 11,790
・ 特定健康診査等事業費 170,520千円 40歳以上に加え、30～39歳の若年層の健診を実施			
・ データヘルス計画推進事業費 12,890千円 医療費の適正化と糖尿病等の重症化を予防するため、レセプト情報等の分析により、受診勧奨等を行うもの			
・ 疾病予防費 46,180千円			
○ 諸支出金	64,540	56,650	7,890
○ 予備費	1,001,200	548,930	452,270
【国民健康保険（直診勘定）】 178.6%	216,970	77,890	139,080
(歳 入)			
○ 診療収入	47,060	44,210	2,850
◎ 国庫支出金	640	0	640
○ 繰入金	18,620	18,730	△ 110
・ 一般会計繰入金 7,080千円			
・ へき地運営費分 11,540千円			
○ 過疎対策事業債 奈川診療所施設整備事業	148,700	13,000	135,700
(歳 出)			
○ 人件費	25,590	25,640	△ 50
○ 一般事務費	24,420	23,640	780
○ 奈川診療所施設整備事業費 奈川診療所の老朽化に伴い、奈川地域づくりセンター隣へ移転新築するもの 【施設規模】 鉄骨造平屋建、約215㎡	151,840	13,090	138,750

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
[全体計画] 令和3年度 実施設計 令和4年度 施工 令和5年度 供用開始 [総事業費] 約1億9,700万円 [財 源] 過疎対策事業債 (充当率100%、交付税措置率70%) ◎ 工事監理委託料 2,470千円 ◎ 医療機器移設委託料 2,090千円 ◎ 工事請負費 137,730千円 ◎ 初度調弁費 9,550千円 ○ 医療用器具費 100 ○ 医療用消耗機材費 1,010 ○ 医薬品衛生材料費 14,000 ◎ 公債費 10			
【後期高齢者医療】 2.0%	3,325,390	3,260,990	64,400
(歳 入)			
○ 後期高齢者医療保険料	2,578,840	2,599,930	△ 21,090
○ 一般会計繰入金	631,310	549,840	81,470
・ 事務費繰入金 15,910千円			
・ 保険基盤安定繰入金 615,400千円			
○ 繰越金	88,100	89,290	△ 1,190
○ 広域連合委託金	22,600	17,260	5,340
(歳 出)			
○ 総務費	16,320	16,210	110
○ 後期高齢者医療広域連合納付金	3,193,670	3,130,090	63,580
○ 保健事業費	21,950	17,260	4,690
長野県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、 高齢者の介護予防を視点に含めた保健事業を実施するもの [事業内容] 地域における高齢者の集い等で、フレ イル予防講座の実施 (140回) [財 源] 高齢者保健事業委託金 (10/10)			
○ 予備費	89,530	93,510	△ 3,980

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較	
	令和4年度	令和3年度		
【介護保険】	2.3%	23,431,700	22,904,510	527,190

(単位：千円)

介護保険特別会計		R4当初 A	R3当初 B	当初の増減額 C=A-B	増減率 D=C/B
歳 入	保険料	4,541,610	4,502,090	39,520	0.9%
	使用料及び手数料	860	920	△ 60	△ 6.5%
	国庫支出金	5,924,240	5,789,050	135,190	2.3%
	支払基金交付金	6,129,740	5,994,320	135,420	2.3%
	県支出金	3,318,740	3,243,020	75,720	2.3%
	財産収入	860	920	△ 60	△ 6.5%
	繰入金	3,504,720	3,360,600	144,120	4.3%
	事務費充当分	207,660	209,200	△ 1,540	△ 0.7%
	介護給付費分	2,726,120	2,664,580	61,540	2.3%
	地域支援事業分	207,910	192,430	15,480	8.0%
	基金繰入金	131,310	63,520	67,790	106.7%
	保険料軽減分	231,720	230,870	850	0.4%
繰越金	0	0	0	0.0%	
計	23,431,700	22,904,510	527,190	2.3%	

(単位：人)

項目	実績値			計画値			
	H30	R元	R2	R3計画 A	R3実績 (9月時点) B	差 B-A	R4計画
第1号被保険者	66,318	66,743	67,076	67,151	67,205	54	67,401
認定者数	12,489	12,700	12,633	13,048	12,690	△ 358	13,328
認定率	18.8%	19.0%	18.8%	19.4%	18.9%	△ 0.5%	19.8%

保険料の推移 (単位：円)

第6期	第7期	第8期
5,694	5,890	5,890

(歳 入)

○ 保険料	4,541,610	4,502,090	39,520
・ 現年度分特別徴収保険料	4,248,560千円		
・ 現年度分普通徴収保険料	283,710千円		
・ 滞納繰越分普通徴収保険料	9,340千円		
○ 国庫負担金	3,977,060	3,877,300	99,760
保険給付費の20%、ただし施設等給付費は15%			
○ 国庫補助金	1,947,180	1,911,750	35,430
・ 調整交付金	1,498,370千円		
保険給付費等の5%相当			
・ 地域支援事業交付金	178,750千円		
介護予防・日常生活支援総合事業費の20%			
・ 地域支援事業交付金	192,390千円		
介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業費の38.5%			
・ 保険者機能強化推進交付金	39,490千円		
第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で按分するもの			
・ 介護保険保険者努力支援交付金	38,180千円		

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で按分するもの			
○ 支払基金交付金	6,129,740	5,994,320	135,420
・ 介護給付費交付金 5,888,430千円 第2号被保険者保険料、保険給付費の27%			
・ 地域支援事業支援交付金 241,310千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の27%			
○ 県支出金	3,318,740	3,243,020	75,720
・ 介護給付費負担金 3,110,830千円 保険給付費の12.5%、ただし施設等給付費は17.5%			
・ 地域支援事業交付金 111,720千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%			
・ 地域支援事業交付金 96,190千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業費の19.25%			
○ 一般会計繰入金	3,373,410	3,297,080	76,330
・ 介護給付費繰入金 2,726,120千円 保険給付費の12.5%			
・ 地域支援事業繰入金 111,720千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%			
・ 地域支援事業繰入金 96,190千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業費の19.25%			
・ 事務費繰入金 207,660千円			
・ 低所得者保険料軽減繰入金 231,720千円			
○ 介護保険給付準備基金繰入金	131,310	63,520	67,790
(歳 出)			
○ 総務管理費	6,600	18,520	△ 11,920
○ 徴収費	21,520	24,670	△ 3,150
○ 介護認定審査会費	178,090	167,270	10,820
○ 介護サービス等諸費	20,060,600	19,503,590	557,010
第8期計画施策反映 (下記各種介護サービス費も同様)			
○ 介護予防サービス等諸費	756,800	732,040	24,760
○ 高額介護サービス等費	477,800	473,720	4,080
○ 高額医療合算介護サービス等費	66,840	119,040	△ 52,200
○ 特定入所者介護サービス等費	425,030	466,800	△ 41,770
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費	893,760	884,520	9,240
○ 包括的支援事業・任意事業費	510,330	483,020	27,310
< 地域包括支援センター委託 253,100千円 > 令和元年度に地域包括支援センターの業務を全て委託化			
[総合相談事業 60,000千円]			
[権利擁護事業 60,000千円]			
[包括的・継続的ケアマネジメント事業 73,100千円]			
[生活支援体制整備事業費 60,000千円]			
< 第2層生活支援コーディネーター配置事業 125,140千円 > 地区における生活支援体制を推進するため、第2層生活支援コーディネーターを配置するもの (令和4年度新規11地区、計35地区に配置)			

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【農業集落排水事業】 0.6%	105,740	105,110	630
(歳入)			
○ 一般会計繰入金	40,740	41,130	△ 390
○ 消費税及び地方消費税還付金	1,450	140	1,310
○ 農業集落排水施設整備事業費充当債	20,200	13,600	6,600
○ 過疎対策事業債 安曇大野田地区汚水処理場機能強化事業(上記2市債)	20,200	13,600	6,600
◎ 公営企業会計適用債 固定資産台帳作成業務	10,700	0	10,700
△ 農業集落排水事業費県補助金	0	23,820	△ 23,820
(歳出)			
○ 一般管理費	13,880	3,530	10,350
○ 安曇地区施設改良費	40,610	51,350	△ 10,740
○ 公債費	29,920	30,060	△ 140
○ 固定資産台帳作成委託料 10,750千円 令和6年度に公営企業会計へ移行するため、固定資産台帳を作成するもの			
・ 設計委託料 990千円 安曇大野田地区汚水処理場機能強化事業変更設計業務			
・ 工事請負費 39,420千円 安曇大野田地区汚水処理場機能強化工事			
【公設地方卸売市場】 46.8%	679,850	463,040	216,810
(歳入)			
○ 市場施設使用料	328,800	327,970	830
○ 市場売上高使用料	51,440	50,130	1,310
○ 一般会計繰入金	77,930	83,010	△ 5,080
◎ 市場施設整備事業費充当債	221,600	0	221,600
△ 消費税及び地方消費税還付金	0	1,850	△ 1,850
(歳出)			
○ 人件費	9,150	9,260	△ 110
○ 市場一般管理費	440,230	410,380	29,850
○ 市場施設管理費	430	35,040	△ 34,610
○ 市場施設整備事業費	221,680	0	221,680
○ 公債費	7,360	7,360	0
・ 指定管理委託料 234,970千円 【債務負担行為】 限度額 939,880千円 期間 令和4～8年度 消費税及び地方消費税還付金 15,020千円 一般会計操出金 188,290千円		(債務) 939,880	
中央監視システムR S更新修繕及び青果貯蔵・保管施設解体工事完了(令和3年度)			
・ 調査・設計委託料 6,630千円 水産冷蔵庫棟冷凍設備改修工事実施設計業務			
・ 工事請負費 215,050千円 キュービクル改修工事(141,790千円) 井水揚水ポンプ他付帯設備及び受水槽改修工事(73,260千円)			

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【市街地駐車場事業】 △ 3.1%	254,120	262,210	△ 8,090
(歳入)			
○ 駐車場使用料	186,120	191,920	△ 5,800
・ 松本城大手門駐車場使用料 58,810千円			
・ 中央駐車場使用料 51,740千円			
・ 中央西駐車場使用料 75,570千円			
○ 定期駐車使用料	39,590	41,870	△ 2,280
○ 施設使用料	26,720	26,720	0
(歳出)			
○ 松本城大手門駐車場管理運営費	75,800	54,200	21,600
・ 修繕料 29,310千円			
[主な修繕] 南棟エレベーター既存不適格修繕 (19,660千円)			
南棟精算機更新・新硬貨対応修繕 (6,910千円)			
・ 管理委託料 43,360千円			
・ 営繕工事費 2,570千円			
南棟スロープ造成・タイル等補修工事、南棟天井剥離部落下防止工事			
○ 中央駐車場管理運営費	30,840	30,390	450
○ 修繕料 1,260千円			
精算機新硬貨対応修繕			
・ 管理委託料 25,740千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 102,960千円 期間 令和4~8年度	102,960		
○ 中央西駐車場管理運営費	34,100	35,250	△ 1,150
・ 修繕料 1,370千円			
エレベーター設備修繕、精算機新硬貨対応修繕			
・ 管理委託料 28,690千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 114,760千円 期間 令和4~8年度	114,760		
・ 営繕工事費 2,700千円			
入口表示灯更新工事、監視カメラ更新工事			
○ 一般管理費	38,180	66,970	△ 28,790
・ 消費税及び地方消費税 8,600千円			
・ 一般会計操出金 29,560千円			
○ 公債費	74,200	74,400	△ 200
【奈川観光施設事業】 △ 8.5%	104,020	113,670	△ 9,650
(歳入)			
○ 一般会計繰入金	89,720	83,370	6,350
○ 観光施設事業費充当債	14,300	30,300	△ 16,000
(歳出)			
○ 野麦峠スキー場管理費	45,520	61,550	△ 16,030
・ 管理委託料 30,590千円			
・ 工事請負費 14,330千円			
○ 公債費	58,500	52,120	6,380

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
【松本城】 58.7%	1,074,520	677,010	397,510
(歳入)			
○ 松本城観覧料 観覧者数 480,162人→574,116人 (+19.6%)	372,250	311,330	60,920
○ 駐車場使用料	47,910	39,520	8,390
・ 開智駐車場 42,600千円			
・ 臨時多目的広場 5,310千円			
○ 売店商品売上収入	131,020	109,560	21,460
○ 国宝重要文化財等保存整備費補助金	30,040	4,700	25,340
< 黒門・太鼓門耐震対策事業 24,970千円 >			
< 史跡松本城整備基本計画策定事業 5,070千円 >			
◎ 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金	129,020	0	129,020
< 国宝松本城天守防災対策事業 >			
○ 文化財保護事業費補助金	5,330	220	5,110
< 黒門・太鼓門耐震対策事業・ 史跡松本城整備基本計画策定事業 500千円 >			
< 国宝松本城天守防災対策事業 4,830千円 >			
○ 一般会計繰入金	31,660	32,220	△ 560
松本城公園管理に係る経費の1/2			
○ 松本城施設整備基金繰入金	324,850	176,740	148,110
< 国宝松本城南・西外堀復元事業 216,690千円 >			
< 黒門・太鼓門耐震対策事業・ 史跡松本城整備基本計画策定事業 29,550千円 >			
< 国宝松本城天守耐震対策事業 46,200千円 >			
< 国宝松本城天守防災対策事業 32,410千円 >			
(歳出)			
○ 人件費	131,490	132,190	△ 700
○ 堀浄化対策事業費(文化財課)	12,210	2,690	9,520
内堀、外堀、総堀の浚渫及び水質浄化を実施するもの 〔令和4年度〕堀浄化作業、浚渫工事実施設計 〔令和5年度～令和7年度〕浚渫工事			
○ 設計委託料 9,910千円			
○ 国庫補助松本城史跡整備事業費	60,090	7,480	52,610
< 黒門・太鼓門耐震対策事業 49,950千円 >			
耐震診断の結果をもとに耐震対策工事を実施するもの 〔令和4年度～令和5年度〕太鼓門耐震工事 〔令和6年度～令和9年度〕黒門実施設計・工事			
○ 監理委託料 3,730千円			
○ 工事請負費 46,220千円			
< ○史跡松本城整備基本計画策定事業 10,140千円 >			
既存の整備計画の評価検証を行い、新たな整備計画を策定するもの ・ 計画策定委託料 9,380千円			
○ 国宝松本城南・西外堀復元事業費	216,690	137,600	79,090
国宝松本城南・西外堀復元事業(一般会計)分			

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 国宝松本城天守耐震対策事業費 耐震診断結果をもとに、耐震補強内容の検討を行い、耐震対策工事を実施するもの [令和元年度～令和4年度] 耐震基本計画策定 [令和5年度～令和6年度] 基本設計 [令和7年度] 実施設計 [令和8年度～] 工事 ・ 計画策定委託料 46,200千円	47,260	33,700	13,560
○ 国宝松本城天守防災対策事業費 老朽化した防災設備の更新等の整備を行うもの [令和4年度] 送水設備新設工事等 [令和5年度] 既存送水設備更新工事 [令和6年度] 電気設備更新工事 ○ 監理委託料 5,200千円 ○ 工事請負費 161,060千円	166,630	1,920	164,710
○ 事務管理費 ・ 一般会計繰出金 70,970千円 令和2年度に借り入れた、観覧料の減等による収支不足分借入金に対する償還金(70,860千円)	148,640	80,330	68,310
○ 観光宣伝費 ＜ ○ライブカメラ設置・公式ホームページ改修事業 2,550千円 ＞ 本丸庭園や松本城公園からの風景を公式ホームページでライブ配信し、観光誘客、来場者への事前案内に役立てるもの ・ ライブカメラ設置委託料 2,430千円 ・ ホームページ改修委託料 120千円	19,280	20,430	△ 1,150
○ 堀浄化対策事業費(松本城管理課) ・ 浄化作業委託料 内堀等清掃業務委託(令和2年度～令和4年度)	4,950	4,950	0
○ 売店管理運営費	83,810	70,910	12,900
○ 各種行事運営費	24,830	27,080	△ 2,250
○ 予備費	27,450	18,910	8,540

(3) 企業会計

(単位:千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和4年度	令和3年度	
【水道事業】 △ 8.1%	7,803,140	8,494,860	△ 691,720
収益的収支 (単位:千円)			
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減 額
水道事業収益	5,462,300	5,467,440	△ 5,140
水道事業費用	5,308,310	5,228,950	79,360
損益(税控除後)	31,230	35,120	△ 3,890
利益剰余金年度末残高	3,623,160	3,409,650	213,510
資本的収支 (単位:千円)			
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減 額
資本的収入	881,080	1,025,680	△ 144,600
資本的支出	2,494,830	3,265,910	△ 771,080
補てん財源充当額	1,613,750	2,240,230	△ 626,480
(収益的収支) (収 入)			
○水道料金	4,538,600	4,551,950	△ 13,350
・有収水量 25,442千m ³ → 25,336千m ³ △106千m³			
○受託工事収益	25,010	25,350	△ 340
・断水操作手数料 520千円			
・給水装置設計審査、工事完了検査手数料 23,240千円			
○分担金	45,700	42,100	3,600
・給水装置分担金(新設分・変更分)			
○負担金	250,150	214,200	35,950
・下水道使用料徴収事務負担金 171,300千円			
・他事業関連給水管取替工事負担金 41,410千円			
・消火栓維持管理費一般会計負担金 13,680千円			
○売電事業収益	22,680	22,140	540
・寿配水地小水力発電売電収益			
○一般会計補助金	24,050	27,700	△ 3,650
・統合簡易水道建設企業債利子負担金 20,210千円			
・児童手当負担金 3,840千円			
○長期前受金戻入	544,630	564,630	△ 20,000
(支 出)			
○原水及び浄水費手数料	2,170	1,670	500
・水質検査等手数料(放射性物質・クリプトスポリジウム等 直営による水質検査51項目以外) 2,160千円			
○送水費委託料	237,130	238,980	△ 1,850
・水運用監視制御及び施設維持管理委託料 211,200千円			
○送水費受水費	1,123,510	1,123,270	240
・松塩水道用水受水費 1,123,080千円			

(単位:千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和4年度	令和3年度	
○ 配水費委託料	34,870	40,070	△ 5,200
○ 漏水防止費委託料	240,850	217,480	23,370
・ 漏水調査委託料	20,630千円		
・ 老朽給水管取替委託料	220,000千円		
○ 漏水防止費工事請負費	142,270	166,300	△ 24,030
○ 量水器費委託料	51,060	47,310	3,750
○ 業務費手数料	27,710	28,560	△ 850
・ 料金収納手数料	27,550千円		
○ 業務費委託料	208,010	207,940	70
・ 検針、料金徴収等業務委託料	194,100千円		
○ 業務費使用料及び賃借料	27,320	9,330	17,990
・ 電子計算機(徴収事務)等賃借料	21,820千円		
○ 総係費印刷製本費	2,140	1,090	1,050
◎ 100周年記念事業関連印刷製本費	1,060千円		
○ 総係費使用料及び賃借料	14,310	10,060	4,250
・ 電子計算機(財務)賃借料	7,650千円		
○ 総係費退職給付費	21,030	39,490	△ 18,460
○ 総係費貸倒引当金繰入額	6,130	6,680	△ 550
○ 減価償却費	2,059,070	2,031,230	27,840
○ 資産減耗費	22,210	31,520	△ 9,310
○ 売電事業費用	11,070	11,400	△ 330
○ 企業債利息	110,430	129,590	△ 19,160
○ 消費税及び地方消費税	78,290	0	78,290
(資本的収支)			
(収入)			
○ 企業債	497,000	726,300	△ 229,300
○ 工事負担金	190,380	103,050	87,330
・ 他事業配水管工事負担金	189,040千円		
○ 一般会計出資金	180,420	180,230	190
・ 統合簡易水道建設企業債償還金負担金			
(支出)			
○ 改良費委託料	71,890	247,300	△ 175,410
・ 管路耐震化調査設計委託料	39,740千円		
・ 男女沢第1浄水場ろ過池洗浄工程設備更新工事設計委託料	12,360千円		
○ 用地費	37,480	170	37,310
◎ 島内第2水源送水管工事に伴う用地購入費	37,370千円		
○ 送水設備改良費	169,060	254,350	△ 85,290
・ 島内第2水源地送水ポンプ設備更新工事費	155,320千円		
[事業年度] 令和3年度～令和4年度			
[総事業費] 355,300千円			

(単位:千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和4年度	令和3年度	
○ 配水設備改良費	1,210,370	1,407,830	△ 197,460
・ 道路改良事業等関連配水管改良工事費 426,030千円			
○ 寿配水地耐震補強工事 97,520千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 192,340千円 期間 令和4年度～5年度	192,340		
○ 美鈴湖系設備改良工事 76,590千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 182,470千円 期間 令和4年度～5年度	182,470		
○ 今井第2配水地設備改良工事 36,000千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額55,930千円 期間 令和4年度～5年度	55,930		
・ 配水本管耐震化工事費 156,880千円			
・ 老朽配水管改良工事費 200,320千円			
・ 配水管等布設替工事費 94,130千円			
○ 浄水設備改良費 98,280	98,280	459,060	△ 360,780
○ 男女沢第2浄水場圧送ポンプ計測設備更新工事 59,600千円			
○ 男女沢第1浄水場凝集剤等注入設備更新工事 30,330千円			
○ 営業設備費 17,260	17,260	19,740	△ 2,480
・ 公用車両購入費 7,590千円			
○ 企業債償還金 768,830	768,830	734,650	34,180
【下水道事業】 10.6%	13,756,040	12,432,780	1,323,260
収益の収支 (単位:千円)			
区 分	令和4年度	令和3年度	増減額
下水道事業収益	7,333,120	7,318,870	14,250
下水道事業費用	6,407,180	6,527,220	△ 120,040
損益(税控除後)	759,830	682,270	77,560
利益剰余金年度末残高	5,880,290	5,355,860	524,430
資本的収支 (単位:千円)			
区 分	令和4年度	令和3年度	増減額
資本的収入	4,792,360	3,065,770	1,726,590
資本的支出	7,348,860	5,905,560	1,443,300
補てん財源充当額	2,556,500	2,839,790	△ 283,290
(収益の収支) (収 入)			
○ 下水道使用料 5,267,620	5,267,620	5,258,440	9,180
・ 有収水量 26,811千m ³ → 26,767千m ³ 44千m ³ 減			
○ 一般会計負担金 395,330	395,330	407,270	△ 11,940

(単位:千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和4年度	令和3年度	
○ 売電事業収益	81,510	79,850	1,660
・ 両島浄化センター消化ガス発電売電収益			
○ 長期前受金戻入	1,578,650	1,563,000	15,650
(支 出)			
○ 管渠費工事請負費	48,710	52,880	△ 4,170
・ マンホール鉄蓋取替調整工事費	36,700千円		
・ 管路施設補修工事費	8,580千円		
○ 浄化センター費 (宮淵、両島、四賀、上高地、波田)	1,365,280	1,321,680	43,600
○ 業務費委託料	83,330	37,180	46,150
・ 下水道使用料関連業務委託料	81,980千円		
○ 業務費負担金	171,300	151,810	19,490
・ 下水道使用料徴収事務負担金			
○ 総係費退職給付費	37,190	50,200	△ 13,010
○ 総係費貸倒引当金繰入額	8,370	9,210	△ 840
○ 減価償却費	3,490,870	3,536,270	△ 45,400
○ 資産減耗費	77,600	71,790	5,810
○ 流域下水道維持管理負担金	117,470	107,270	10,200
○ 売電事業費用	55,340	53,140	2,200
○ 企業債利息	350,760	435,040	△ 84,280
(資本的収支)			
(収 入)			
○ 企業債	2,349,900	1,513,500	836,400
○ 国庫補助金	1,436,860	428,100	1,008,760
社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金			
・ 公共下水道事業費交付金 (交付率1/2~)	1,316,590千円		
・ 雨水渠整備事業費交付金 (交付率1/2)	120,270千円		
○ 一般会計負担金	896,590	949,150	△ 52,560
○ 受益者負担金	18,560	22,090	△ 3,530
○ 工事負担金	82,930	109,980	△ 27,050
(支 出)			
○ 補助公共污水渠建設費	114,000	125,150	△ 11,150
・ 筑摩污水幹線整備設計委託料	14,000千円		
・ 筑摩污水幹線整備工事委託料	100,000千円		
【債務負担行為】			
限度額 340,000千円 期間 令和4年度~5年度	340,000		
○ 補助公共雨水渠建設費	240,470	114,500	125,970
・ 雨水渠建設費負担金			
○ 単独公共污水渠建設費	226,930	289,390	△ 62,460
○ 筑摩污水幹線整備設計委託料	1,400千円		
○ 国道19号サービス管整備設計委託料	4,490千円		

(単位:千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和4年度	令和3年度	
○ 国道19号サービス管整備工事費 29,700千円			
・ 中段幹線バイパス管整備工事費 31,560千円			
・ 他事業関連汚水渠建設費 88,000千円			
○ 単独公共処理場建設費	299,000	243,000	56,000
・ 両島浄化センター消化槽建設土木工事費			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 698,000千円 期間 令和4年度～5年度	698,000		
○ 補助汚水渠改良事業費	617,000	717,700	△ 100,700
○ 渚中継ポンプ場改築事業費 57,000千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 135,000千円 期間 令和4年度～5年度	135,000		
・ 管渠改築、耐震化工事費 532,340千円			
(合流区域、中段幹線、丸の内幹線 他)			
・ 管渠施工監理委託料(改築、耐震化) 10,980千円			
○ 補助処理場改良事業費	2,351,340	679,400	1,671,940
・ 宮渕浄化センター改築、耐震化工事委託料			
汚泥処理設備他改築・耐震化工事委託 1,224,940千円			
[事業年度] 令和3年度～令和4年度			
[総事業費] 1,643,000千円			
No.2汚泥脱水機設備改築工事委託料			
121,000千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 283,000千円 期間 令和4年度～5年度	283,000		
・ 両島浄化センター改築、耐震化工事委託料			
汚泥処理設備他改築・耐震化工事委託 768,500千円			
[事業年度] 令和3年度～令和4年度			
[総事業費] 920,900千円			
○ 耐水化計画策定業務委託料 37,400千円			
○ 単独汚水渠改良事業費	453,860	521,670	△ 67,810
○ 渚中継ポンプ場改築事業費 24,000千円			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 52,000千円 期間 令和4年度～5年度	52,000		
・ 管渠調査設計委託料(改築、耐震化) 2,820千円			
・ 管渠改築、耐震化工事費 391,890千円			
(合流区域、中段幹線、蛇川・女鳥羽川幹線 他)			
○ 単独処理場改良事業費	17,490	12,430	5,060
○ 受益者負担金徴収費	17,510	17,270	240
○ 企業債償還金	2,930,360	3,077,800	△ 147,440

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較	
	令和4年度	令和3年度		
【病院事業】	2.1 %	5,890,590	5,771,040	119,550
令和4年度予算のポイント				
① アフターコロナ（ウィズコロナ）を見据えた経営目標に基づく予算 病床確保料を見込まずに、一般診療の稼働を高めて経常黒字達成を目指す予算とします。				
② 病院建設事業の推進 法面改修工事、基本設計等を実施します。				
収益的収支 (単位：千円)				
区分	R4年度予算額	R3年度予算額	増減額	
病院事業収益	5,183,730	5,338,560	△ 154,830	
病院分	4,913,630	5,078,800	△ 165,170	
診療所分	270,100	259,760	10,340	
病院事業費用	5,147,290	5,190,070	△ 42,780	
病院分	4,877,270	4,930,490	△ 53,220	
診療所分	270,020	259,580	10,440	
損益(税控除後)	36,440	148,490	△ 112,050	
病院分	36,360	148,310	△ 111,950	
診療所分	80	180	△ 100	
資本的収支 (単位：千円)				
区分	R4年度予算額	R3年度予算額	増減額	
資本的収入	436,930	390,860	46,070	
病院分	432,210	380,080	52,130	
診療所分	4,720	10,780	△ 6,060	
資本的支出	743,300	580,970	162,330	
病院分	735,570	566,770	168,800	
診療所分	7,730	14,200	△ 6,470	
補てん財源充当額	306,370	190,110	116,260	
病院分	303,360	186,690	116,670	
診療所分	3,010	3,420	△ 410	
≪収益的収支≫ (収 入)				
○入院収益		2,554,610	2,482,740	71,870
・年間患者数 60,225人 → 64,605人 (165人/日) (177人/日)				
※病床稼働率の目標(令和元年度実績を参考に設定)				
・一般病床(193床)：90%				
・感染症病床(6床)：50%				
○外来収益		1,374,900	1,297,320	77,580
・年間患者数 82,490人 → 89,910人 (339人/日) (370人/日)				
○その他医業収益		429,780	432,270	△ 2,490
・室料差額収益、医療相談収益(人間ドック)、分娩収益他				
○他会計負担金		280,370	374,790	△ 94,420
・一般会計負担金 277,370千円				
※新たな繰出ルールに基づき計上				
・国保会計繰入金(国保調整交付金：保健事業分)				
		3,000千円		

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
○ 補助金 ・ 感染症病床運営補助金、臨床研修費補助金他 △ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (病床確保料) (皆減)	7,690	237,610	△ 229,920
○ 長期前受金戻入	183,500	167,880	15,620
○ 訪問看護事業収益 利用者数 90人 年間延訪問回数 5,200回	52,610	51,690	920
○ 診療所医業収益 (四賀の里クリニック分) ・ 外来収益 216,180千円 年間患者数 13,210人 → 13,190人 (55人/日) (55人/日)	235,940	225,380	10,560
○ 診療所医業外収益 (四賀の里クリニック分) ・ 一般会計負担金 31,300千円	34,160	34,380	△ 220
(支 出)			
○ 病院医業費用 ・ 給与費 3,022,380千円 → 2,973,840千円 ・ 材料費 777,570千円 → 760,760千円 ・ 経費 744,130千円 → 747,510千円 ・ 減価償却費 275,680千円 → 282,570千円	4,784,040	4,840,720	△ 56,680
○ 病院医業外費用 ・ 企業債利息 22,060千円	40,200	41,600	△ 1,400
○ 訪問看護事業営業費用 ・ 給与費 43,480千円 → 48,650千円	52,020	47,160	4,860
○ 診療所医業費用 (四賀の里クリニック分) ・ 給与費 115,450千円 → 130,110千円 ・ 材料費 100,850千円 → 97,280千円 ・ 経費 32,820千円 → 30,690千円 ・ 減価償却費 9,490千円 → 10,960千円	269,190	258,760	10,430
≪資本的収支≫ (収 入)			
○ 企業債 うち病院建設事業分 87,700千円	240,200	184,360	55,840
○ 一般会計負担金	193,980	203,750	△ 9,770
○ 国保会計繰入金 (国保調整交付金：施設整備分)	2,750	2,750	0
(支 出)			
○ 建設改良費 ・ 器械備品購入費 (医療機器、人事給与システム他)	181,290	189,780	△ 8,490
○ 病院建設事業費 ・ 給与費 26,940千円 ◎ 経費 (基本設計業務委託料他) 105,520千円 ◎ 工事請負費 (法面改修工事) 87,700千円	220,160	28,790	191,370
○ 企業債償還金	341,250	361,800	△ 20,550

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較		
	令和4年度	令和3年度			
【上高地観光施設事業】	0.4 %	433,130	431,590	1,540	
収益的収支 (単位：千円)					
区 分	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減額		
観光施設事業収益	392,420	388,380	4,040		
観光施設事業費用	388,690	385,440	3,250		
損益(税控除後)	3,730	2,940	790		
資本的収支 (単位：千円)					
区 分	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減額		
資本的収入	0	4,700	△ 4,700		
資本的支出	44,440	46,150	△ 1,710		
補てん財源充当額	44,440	41,450	2,990		
(収益的収支)					
(収 入)					
○営業収益			390,180	386,140	4,040
・ 上高地アルペンホテル収益	190,960千円				
・ 上高地食堂収益	126,290千円				
・ 徳沢ロッヂ収益	66,870千円				
・ 焼岳小屋収益	6,060千円				
○営業外収益			2,240	2,240	0
・ 受取利息及び配当金	10千円				
・ 長期前受金戻入	2,220千円				
・ 雑収益	10千円				
(支 出)					
○営業費用			368,580	365,370	3,210
・ 上高地アルペンホテル経営費	156,000千円				
・ 上高地食堂経営費	112,090千円				
・ 徳沢ロッヂ経営費	49,640千円				
・ 焼岳小屋経営費	10,530千円				
・ 総係費	7,470千円				
・ 減価償却費	32,850千円				
○営業外費用			19,110	19,070	40
・ 支払利息及び企業債取扱諸費	1,430千円				
・ 消費税及び地方消費税	17,680千円				
○予備費			1,000	1,000	0

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和4年度	令和3年度	
(資本的収支)			
(収入)			
○企業債	0	4,700	△ 4,700
・ その他観光事業債			
(支出)			
○建設改良費	0	4,770	△ 4,770
・ 工事請負費			
○企業債償還金	44,440	41,380	3,060
・ 企業債償還金			

